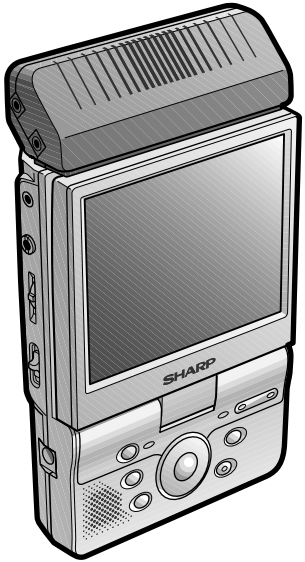
SHARP

取扱説明書

モバイルAVプレーヤー

形名 4E-MB1（イー エム ビー）



モバHO! SD™

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

はじめに
準備
放送を利用する
設定を調整する
SDメモリーカードを使う
お知らせ

もくじ

はじめに

ご使用の前に必ずお読みください 5
安全にお使いいただくために 8
特長 19
本書の見かた 21

準備

付属品の確認 22
お使いになる前の準備 22
各部のなまえとおもな機能 23
ランプと本機の状態について 25
バッテリーパックを取り付ける 26
電源を入れる 27
ACアダプターを接続する／充電する 27
液晶モニターを開く 28
電源を入れる 29
ふだんの使いかた 30
チャンネルの選びかた 30
音量調節のしかた 30
画面の見かた 31
スタートメニューについて 32
電源の切りかた 33
液晶モニターを閉じる 34

放送を利用する

モバHO!を視聴する 35
基本の操作 35
放送中の番組の一覧から
視聴したい番組を選ぶ（裏番組表） 35
よく視聴する
チャンネルをお好み選局に登録する 36
音声を切り換える 39
視聴している番組の情報を見る 40
イヤホンを使う 41
テレビの画面に映して見る 42
番組の放送予定を調べる（番組表） 43
番組の視聴を予約する 44
番組表を使って視聴を予約する 44
日時を指定して視聴を予約する 45
予約を確認する 47
予約を変更するときは 49
予約を取り消すときは 49
データ情報サービスを見る 50
放送局からのお知らせを確認する（受信メッセージ） 51
受信機レポートを確認する 54

設定を調整する

各種設定のしかた 56
「各種設定」画面を表示する 56
映像を調整する（映像調整） 57
省エネ機能を使う 59
指定時間後に電源を切る（オフタイマー設定） 59
明るさを調整する（明るさ設定） 59
電源を切ったあとの
本機の動作を設定する（スタンバイ設定） 60
音声を調整する 61
画面の表示を変更する 62
チャンネルの表示を
変更する（チャンネル表示設定） 62
受信レベルなどの
表示／非表示を切り換える（画面表示設定） 63
視聴年齢の制限を設定する 63
はじめて暗証番号を登録するときは 65
暗証番号を変更する 66
地域限定の情報を受信できるようにする 67
都道府県を設定する（地域設定） 67
郵便番号を設定する 67
ダウンロード設定を変更する 68
設定を出荷時の状態に戻す（システム初期化） ... 69

SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードを使ってできること 70
SDメモリーカードをセットする／取り出す 72
モバHO!を録画・録音する 73
視聴している番組を録画・録音する 74
録画・録音を予約する 75
録画・録音した番組を再生する 79
再生する 79
音声を切り換える 83
繰り返し再生する（リピート再生） 83
番組の情報を見る 85
他の機器で記録した動画を見る 86
再生する 87
繰り返し再生する（リピート再生） 90
他の機器で記録した音楽を聞く 91
再生する 92
繰り返し再生する（リピート再生） 95

次ページへつづく

SDメモリーカードを使う

他の機器で記録した静止画を見る 97
静止画を見る 97
静止画を見ながら放送の音声を聞けるようにする 99
スライドショー再生する 99
電子書籍を読む 101
便利な使いかた 105
電子書籍を読みやすくする 106
電子書籍を読みながら
放送の音声を聞けるようにする 107
電子書籍の情報を確認する 108
カードの中身を整理する 108
ファイルを保護する／保護を解除する 108
不要なファイルを消去する 110
カードを初期化する 113

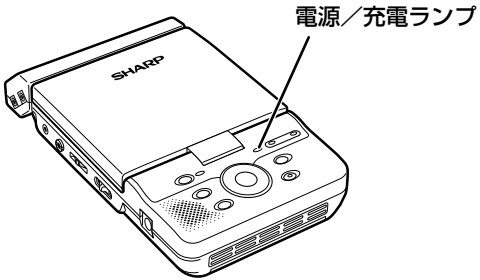
お知らせ

バッテリーパックについて 114
バッテリーパックを交換する 116
外部アンテナを取り付けるとき 118
本機の情報を確認する 118
受信機のIDや
ソフトウェアのバージョンを確認する 118
使用上のご注意 119
お手入れについて 124
故障かな？と思ったら 125
こんなエラーメッセージが表示されたときは 128
仕様 132
保証とアフターサービス 133
お客様ご相談窓口のご案内 134
モバイル放送カスタマーセンターのご案内 ... 135
修理品引き取りサービスのご案内 136
別売品について 137
さくいん 138
スタートメニュー階層図 140

ご使用の前に必ずお読みください

バッテリーパックを取り付けたときなどの本機の動作について

ACアダプターを接続していない状態で、バッテリー残量のあるバッテリーパックを取り付けると、電源／充電ランプが緑で点滅し、ハードウェアリセットされます。
このときは電源を入れることができません。
電源／充電ランプが消えるまでお待ちください。

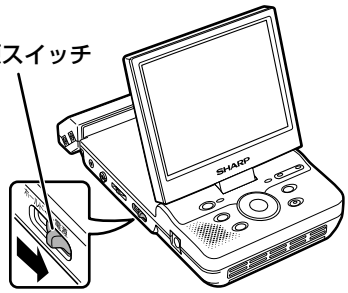


次の場合も、ハードウェアリセットが始まります。

- バッテリー残量がない状態で、ACアダプターを接続したとき

電源を入れるときの本機の動作について

電源スイッチを約2秒間スライドすると、起動処理が始まります。
このとき、電源／充電ランプが緑で点滅します。



起動処理は10数秒かかります。
起動処理が終わると電源／充電ランプが緑で点灯し、画面が表示されます。

次ページへつづく

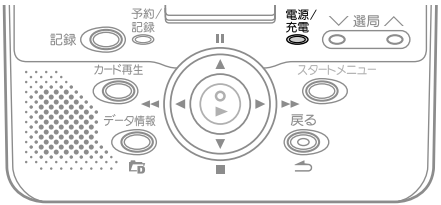
電源が切れるまでの動作について

電源が入っているとき、電源スイッチを約2秒間スライドすると次の画面が表示されます。

この画面は、約5秒間表示されます。
画面が消えると、電源／充電ランプも消えます。
(ACアダプターを接続して充電しているときは、電源／充電ランプは赤に変わります。)

電源 ／充電ランプについて

本機の電源や充電の状態がわかります。



緑点灯	電源が入っている
緑点滅	起動処理中または、ハードウェアリセット中
橙点灯	スタンバイの状態(**60**ページ)
赤点灯	充電中

電源／充電ランプが赤で点滅したときは

- 充電されません。お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。(**134**ページ)

モバHO!について

モバHO!とは、モバイル放送株式会社による移動体向けの多チャンネル・マルチメディア有料放送サービスです。
モバHO!を受信するためには、サービスへ加入する必要があります。
モバHO!加入申込方法については、付属の「モバHO!ご利用の手引き」をお読みください。

ご使用前のおことわり

お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

液晶パネルについて

液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。

画面イラストについて

- 本書に掲載している画面表示のイラストは説明用のものであり、実際の画面表示とは多少異なります。
- チャンネル名、番組名、番組情報、放送局のロゴなどは全て架空のものです。

商標・登録商標について

- モバHO!および モバHO! はモバイル放送株式会社の商標または登録商標です。
- SD SDロゴは商標です。
- miniSDはSDアソシエーションの商標です。

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に

「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ **危険**	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
⚠ **警告**	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ **注意**	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味（図記号の一例です）

⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。

🚫 記号は、してはいけないことを表しています。

❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠警告

煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときはACアダプターを抜く

- 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。ACアダプター使用時は、ACアダプターをコンセントから抜き（バッテリーパック使用時は、バッテリーパックを取り外して）、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
- 本機やACアダプターを落としたり、キャビネットを破損した場合は、本機の電源を切り、ACアダプター使用時は、ACアダプターをコンセントから抜き（バッテリーパック使用時は、バッテリーパックを取り外して）、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

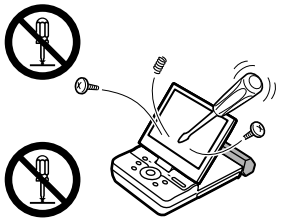
⚠警告

不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

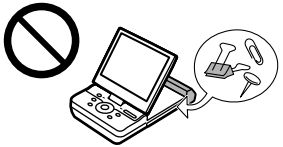
キャビネットは絶対に開けない

- 感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。
- 本機を分解したり改造しないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。



内部に物や水などを入れない

- 本機の開口部（通風孔、SDメモリーカードスロットなど）から内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
  特にお子様のいるご家庭では注意してください。



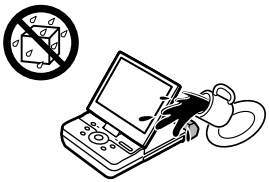
- 本機の内部に異物や水が入った場合は、電源を切り、ACアダプター使用時は、ACアダプターをコンセントから抜き（バッテリーパック使用時は、バッテリーパックを取り外して）、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭では注意してください。

次ページへつづく

⚠警告

水をかけたり、ぬらしたりしない

- 水をかけたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



ぬれた手でさわらない

- 感電の原因となります。

移動中は液晶モニターを見ない

- 自動車などの運転中や歩行中に操作をしたり、画面を見ないでください。けがをしたり、交通事故を起こす原因となります。

⚠注意

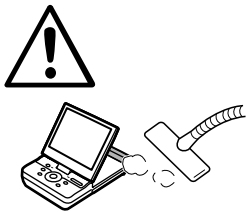
油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 直射日光下や発熱体のそばなど、高温の場所で使用したり保管しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂の原因となります。

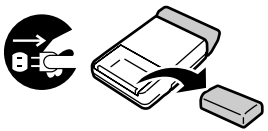
3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

- 内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。



お手入れのときは電源供給機器を本機から取り外す

- 感電の原因となることがあります。



液晶モニターに衝撃をあたえない

- ガラスでできていますので、割れるとけがをする恐れがあります。

次ページへつづく

⚠注意

重いものを置かない

- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

機器の上に乗らない

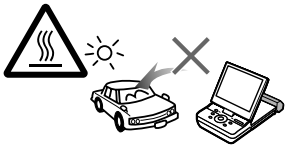
- この機器に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。こわれたり、けがの原因となることがあります。

持ち運びのとき

- 移動させる場合は、必ずACアダプターをコンセントから抜き、機器間の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

日中の窓を閉めきった自動車の中など、異常に温度が高くなる場所に放置しない

- キャビネットが高温（約60℃以上）になり、さわるとやけどの原因となることがあります。



- キャビネットや部品に悪い影響をあたえ、火災・感電の原因となることがあります。

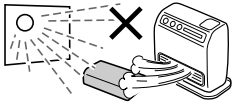
バッテリーパックの取り扱いについて

⚠危険

バッテリーパックの取り扱いについて

- バッテリーパックを使用するときは、次のことを必ず守ってください。バッテリーパックを液もれ、発熱、破裂させる原因となります。

1.分解や改造をしたり、端子に直接ハンダ付けしない。
2.取り外したバッテリーパックの⊕極と⊖極を針金･ネックレスなどの金属類でショートさせない。
3.直射日光の当たるところや自動車のダッシュボードなどの高温(60℃以上)になるところに置かない。

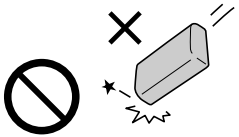


4.水や火の中に投入したり、加熱したりしない。
5.充電には、本機以外のものを使用しない。

⚠警告

バッテリーパックの取り扱いについて

1.持ち運ぶ際は必ず保護袋に収納する。
2.強い衝撃を与えたり落下をさせない。
3.子供の手の届くところに置かない。



4.電子レンジや洗濯機に入れない。

- 乳幼児の手の届かない所で使用、保管してください。

- バッテリーパック内部の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合には皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、ただちにきれいな水で洗い流してください。

次ページへつづく

バッテリーパックの取り扱いについて

⚠注意

バッテリーパックを充電するときに

- 充電するときは、10℃～30℃の範囲で使用してください。この温度範囲以外では、バッテリーパックの液もれ、発熱、破裂の原因となることがあります。

安全のため、ご使用後は必ずバッテリーパックを取り外し、涼しい場所に保存する

SDメモリーカードの取り扱いについて

⚠注意

SDメモリーカードは幼児やお子様の手の届く所に放置しない

- 誤って口に入れるなど、思わぬ事故の原因となることがあります。

SDメモリーカードを火中に投入しない

- 破裂による火災・けがの原因となることがあります。

ACアダプターの取り扱いについて

⚠警告

ACアダプターの取り扱いについて

- ACアダプターは、本機以外には接続しないでください。それ以外のものに接続すると、火災の原因となります。
- 本体やコードの接点部に金属類を差し込まないでください。感電、発熱、発火の原因となります。

ACアダプターを使うときは

- **プラグをぬれた手でさわらない**
- **プラグやコードが傷ついたまま使わない**
- **市販の「電子式変圧器」は使用しない**
  火災・感電・故障の原因となることがあります。

ACアダプターは表示された電源電圧で使用する

- 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

ACアダプターにほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

- そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

次ページへつづく

ACアダプターの取り扱いについて

⚠警告

ACアダプターのコードを破損するようなことはしない

- コードを傷つけたり、加工したり無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。
- コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- コードの上に重いものをのせたり、コードが機器の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。

ACアダプターは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 刃にふれると感電の原因となることがあります。

ACアダプターを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

- 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ACアダプターの取り扱いについて

⚠警告

雷が鳴り出したらACアダプターには触れない

- 感電の原因となります。

ACアダプターを抜くときはコードを引っ張らない

- コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずACアダプターを持って抜いてください。

ACアダプターのコードを熱器具に近づけない

- コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

旅行などで長時間ご使用にならないときは、ACアダプターを抜く

- 安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

- ご使用後やご使用にならないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。感電、発熱、発火の原因となることがあります。

次ページへつづく

イヤホンの取り扱いについて

⚠警告

イヤホンを使うときは

- **事故を防ぐため歩行中は周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げ過ぎない**
  特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。

⚠注意

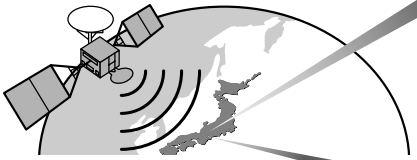
イヤホンで聞くときは音量の設定に気をつける

- 思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因となることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

特長

モバHO!を楽しめます

映像、音楽・音声、データ情報サービスを受信できます。



いろいろな場所で

蓄積されたデータ情報サービスなら見たいときに見られます

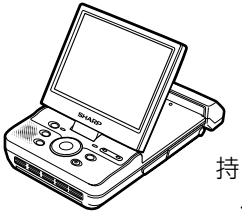
ちょっとした空き時間や移動中に

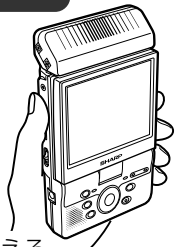
短時間で見られる番組も用意されているので楽しめます

音楽番組なら、画面を見なくても楽しめます

お使いになる場所にあわせて、見やすいスタイルで

置いて使える
ホリゾンタル・スタイル





持って使える
ハンディ・スタイル

※受信できるチャンネルは、ご加入のパック・チャンネルにより異なります。
※テレビ、ラジオ、携帯電話、電子レンジなどの近くでは、受信障害が発生する場合があります。
※ビルの陰や高い木の陰、地下など電波が届きにくい場所では、放送を受信できない場合があります。

次ページへつづく

SDメモリーカードを使ってさらに活用できます

モバHO!を録画・録音できます

見たい番組があるけれど放送時間には予定がある…
そんなときは、予約録画しておけば
見たいときに見られます。

録画した番組は早見・早聞きできます

いつか見ようと思って、
録画したままになっている番組。
忙しくて見る時間がなくても、早見・早聞きすれば
内容をチェックできます。

他の機器で記録したファイルを再生できます

他の機器で記録した、
・動画(ASF形式　映像：MPEG-4準拠、音声：G.726準拠)
・音楽(MP3形式)
・静止画(JPEG形式)　も再生できます。
動画は、録画・録音した番組と同じように、早見・早聞きができます。

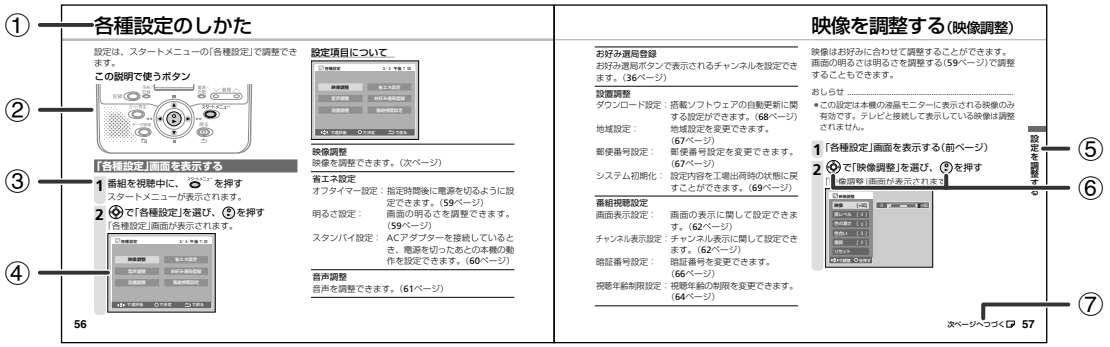
電子書籍を読めます

映像や音声だけでなく、電子書籍(XMDF形式または、TEXT形式)も読めます。

聞きながら読めます・見られます

モバHO!を聞きながら電子書籍を読んだり、静止画を見たりできます。

本書の見かた



① タイトル
操作の目的を表しています。

② 操作ボタン
説明の中で使用するボタンを、グレーで表示しています。

③ 操作手順の説明
順を追って操作手順を説明しています。

④ 各設定画面
画面に表示される内容です。各メニューでは前回操作した内容が記憶されます。したがって説明の画面とは異なる内容が表示されることがあります。

⑤ 章タイトル
開いているページの章タイトルを表します。

⑥ 各ステップで操作するボタン
これらのマークは本機のボタンを表します。各手順に出てくるボタンは、説明の先頭にあるイラストに対応したボタンです。

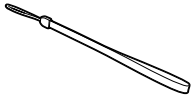
⑦ 次ページ表示
次のページに手順や、説明の続きがあることを表します。

付属品の確認

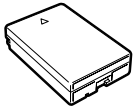
本機には次の付属品があります。

- ACアダプター

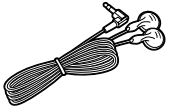
- ハンドストラップ



- バッテリーパック



- イヤホン



- モバHO!加入申込書
- モバHO!ご利用の手引き
- 受信機IDシール(4枚)
- 保証書

お使いになる前の準備

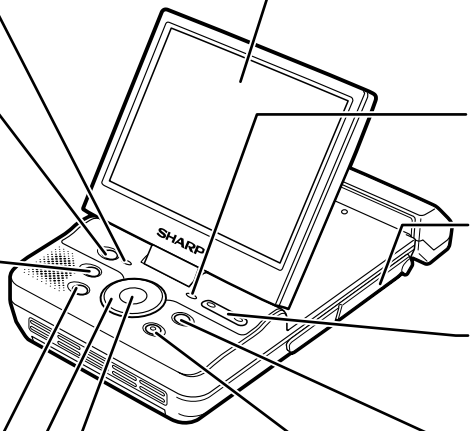
本機を使えるようにするには、次の準備が必要です。

1 モバHO!サービスに加入する…… 7ページ

2 バッテリーパックを取り付ける…26ページ

3 電源を入れる……27ページ

各部のなまえとおもな機能



予約／記録ランプ
予約の状態や録画の状態を表示します。(25ページ)

記録ボタン
視聴している番組をSDメモリーカードに録画・録音します。(74ページ)

カード再生ボタン
SDメモリーカードに保存されている録画・録音した番組・動画・音楽・静止画・電子書籍を表示します。

データ情報ボタン
データ情報サービスの画面を表示します。(50ページ)

操作ボタン
メニュー上のカーソルを動かしたり、設定値を変更したりします。また、動画ファイルや音楽ファイルの再生の操作をします。

決定ボタン
メニュー上で選ばれている項目を決定します。また、動画ファイルや音楽ファイルの再生の操作をします。

液晶モニター
テレビや番組情報、メニューなどを表示します。(28ページ)

電源／充電ランプ
電源の状態や充電の状態を表示します。(25ページ)

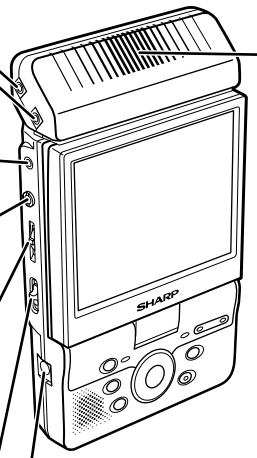
SDメモリーカードスロット
SDメモリーカードを差し込みます。(72ページ)

選局ボタン
チャンネルを切り換えます。(30ページ)

スタートメニューボタン
スタートメニュー(32ページ)などを表示します。

戻るボタン
メニュー画面で、1つ前の画面に戻ります。

このイラストは液晶モニターを開いた状態です。
液晶モニターの開き方は28ページをお読みください。



外部アンテナ接続端子
市販のモバHO!専用の外部アンテナを接続できます。（118ページ）

音声出力端子
付属のイヤホンを接続できます。（41ページ）

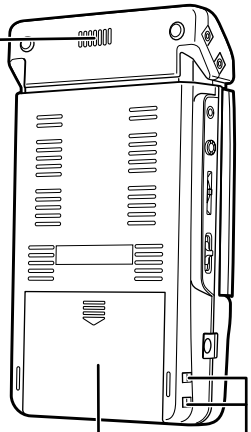
映像出力端子
大きな画面で見たいとき、テレビと接続できます。（42ページ）

お好み選局／音量（VOL）ボタン
音量を調節したり、（30ページ）お好み選局登録しているチャンネルに切り換えたりできます。（36ページ）

電源スイッチ
電源を入れたり切ったりします。（29、33ページ）
ボタンの操作を無効にすることもできます。（次ページ）

DC IN 端子
付属のACアダプターを接続します。（27ページ）

通風孔
本機の温度が上がり過ぎないようにするためのものです。ふさがないようにしてください。

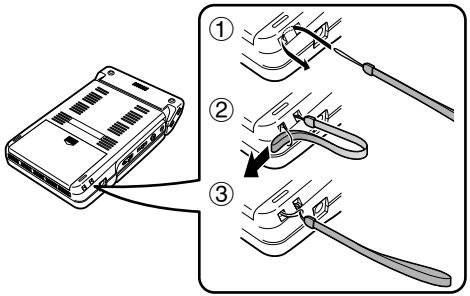


バッテリーカバー
バッテリーパックを取り付けたり、交換したりするときに開けます。（26、116ページ）

ハンドストラップ取り付け穴
付属のハンドストラップを取り付けられます。（次ページ）

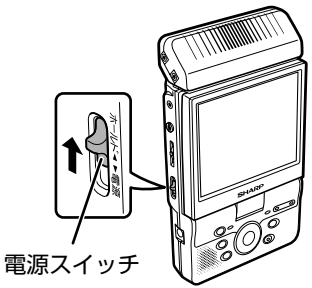
このイラストは液晶モニターを開いた状態です。
液晶モニターの開き方は28ページをお読みください。

付属のハンドストラップの取り付けかた



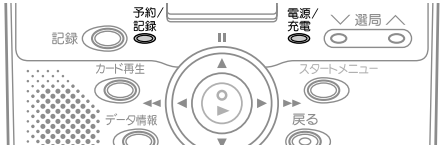
ボタンの操作を無効にする

電源スイッチをホールド側にスライドしておくと、ボタンの操作を無効にできます。



ランプと本機の状態について

電源や充電の状態、予約や録画の状態がわかります。



電源／充電ランプ

緑点灯	電源が入っている
緑点滅	起動処理中または、ハードウェアリセット中
橙点灯	スタンバイの状態（60ページ）
赤点灯	バッテリー充電中

電源／充電ランプが赤で点滅したときは

- 充電されません。お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。（134ページ）

予約／記録ランプ

緑点灯	予約があるまたは、予約による視聴中
橙点灯	予約による録画・録音中 予約があるときの 記録 ●（記録ボタン）による録画・録音中
赤点灯	記録 ●（記録ボタン）による録画・録音中

バッテリーパックを取り付ける

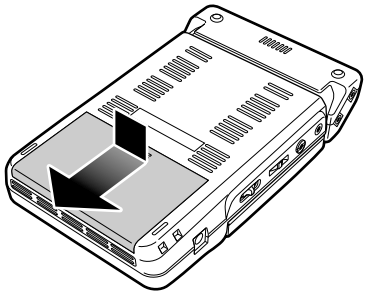
付属のバッテリーバックを本機に取り付けます。

バッテリーパックを安全にお使いいただくために
「バッテリーパックの取り扱いについて」(14ページ)をよくお読みください。

バッテリーパックをお使いになる前に .....

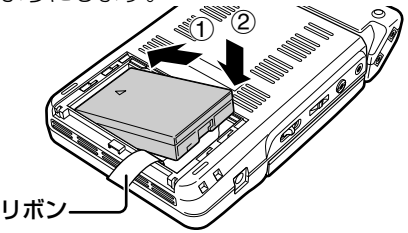
- バッテリーパックについて(114ページ)もお読みください。

1 後面のバッテリーカバーを取り外す



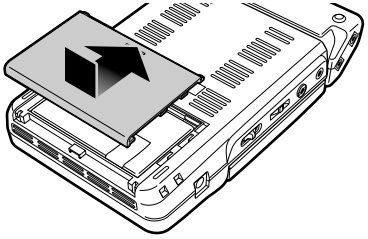
2 バッテリーパックを取り付ける

リボンは、バッテリーパックの下側から巻くようにして、リボンの端がバッテリーパックの上にくるようにします。



3 バッテリーカバーを取り付ける

リボンが外に出ないようにしてください。



バッテリーパックを取り付けると .....

- 電源／充電ランプが緑で点滅します。電源／充電ランプが点滅している間、電源は入りません。

電源を入れる

ACアダプターを接続する／充電する

コンセントから電源をとったり、バッテリーを充電したりするときは、ACアダプターが必要です。

ACアダプターは付属または指定のものをお使いください
付属または指定のACアダプター以外は使用できません。

ACアダプターを安全にお使いいただくために
「ACアダプターの取り扱いについて」(16ページ)をよくお読みください。

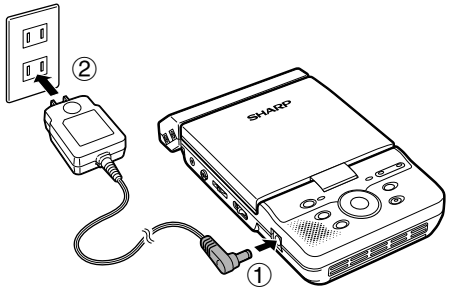
充電時間について
バッテリー残量が空の状態から充電が完了するまでの時間の目安は次の通りです。

- 視聴しながら充電しているとき 約6時間
- 電源が切れているとき
  「充電」または「充電後スタンバイ」の場合 ... 約3時間
  「スタンバイ」の場合 約6時間
  ※電源が切れているときの動作は、「各種設定」の「省エネ設定」ー「スタンバイ設定」の設定によって変わります。(60ページ)

お使いになる環境や周囲の温度によっては、さらに時間がかかる場合もあります。

1 付属のACアダプターを接続する

①本機のDC IN端子にACアダプターを差し込む
②ACアダプターをコンセントに差し込む



電源／充電ランプが赤で点灯し、充電が始まります。

電源／充電ランプが赤で点滅したときは .....

- 充電されません。お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。(134ページ)

充電が完了すると .....

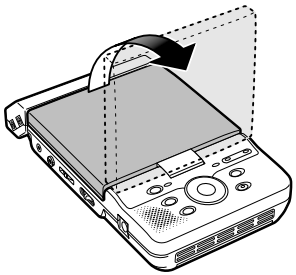
- 電源／充電ランプは消灯します。

次ページへつづく

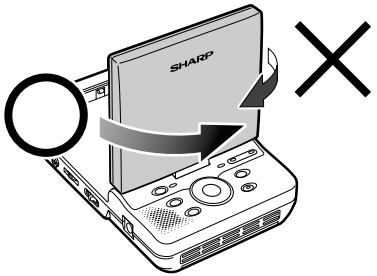
液晶モニターを開く

テレビを見るときは、液晶モニターを開きます。

1 液晶モニター部分を垂直に起こす



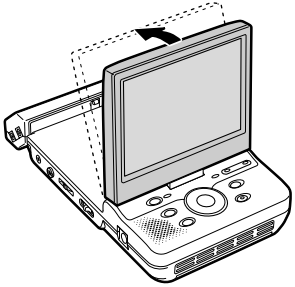
2 液晶モニター部分を左向きに180°回す



液晶モニター部分を回すときのご注意

- 指をはさまないように注意してください。
- 液晶モニターを使うときには垂直に立てて、左に回転してください。
  右には90°以上回転しないでください。回転が止まるところから無理に回転させたり、開いた状態で無理な力を加えないでください。故障の原因になります。
- 液晶画面を持って回さないでください。故障の原因になります。

3 液晶モニターを見やすい角度に調節する

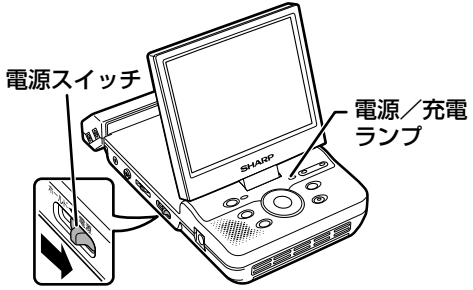


手で持って見るときは

電車の中などで、手で持ってお使いになるときは、「カチッ」と音がするまで倒します。

電源を入れる

1 電源スイッチを約2秒間スライドする



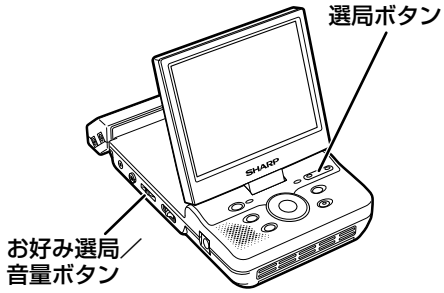
起動処理が始まり、電源／充電ランプが緑で点滅します。

起動処理は10数秒かかります。

起動処理が終わると電源／充電ランプが緑で点灯し、画面が表示されます。

ふだんの使いかた

チャンネルの選びかた

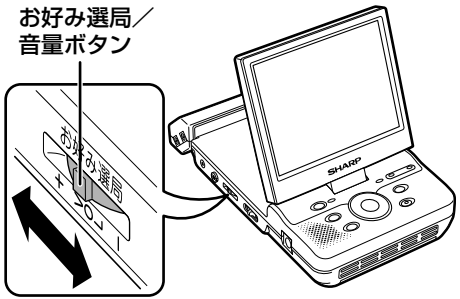


∨選局∧（選局ボタン）でチャンネルを選びます。
お好み選局／音量ボタンを押して、チャンネルを選ぶこともできます。

お好み選局／音量ボタンについて
お好み選局／音量ボタンは、お気に入りのチャンネルを簡単に表示させるためのボタンです。お使いになる前に、お気に入りのチャンネルを登録してください。
くわしくは、**よく視聴するチャンネルをお好み選局に登録する**（36ページ）をお読みください。

音量調節のしかた

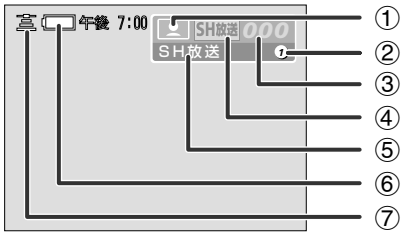
お好み選局／音量ボタンを＋または－方向に動かして音量を調節します。



画面に音量が表示されます。

画面の見かた

電源を入れたときや選局したときの表示について説明します。



① 放送の種類

視聴しているチャンネルの放送の種類がアイコンで表示されます。

- 映像チャンネル
- 音楽・音声チャンネル

② お好み選局番号

視聴しているチャンネルがお好み選局に登録されている場合、お好み選局番号が表示されます。

③ チャンネル番号

④ チャンネルロゴ

チャンネルによっては表示されない場合があります。

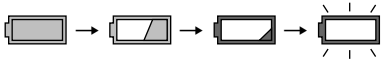
⑤ チャンネル名

視聴しているチャンネル名が表示されます。
チャンネル名が長い場合は、すべて表示されないことがあります。

⑥ バッテリー残量

バッテリー残量が少なくなるにつれ、次のように変わります。

緑　緑　赤　赤点滅

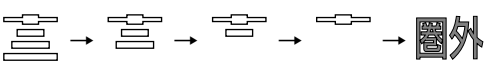


この表示は、目安です。また、ACアダプターを接続しているときは、 が表示されます。

⑦ 受信状態

放送の受信状態を表示します。アンテナの本数が多いほど受信状態が良い状態です。

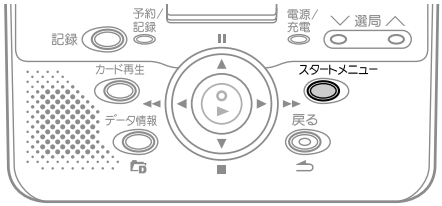
良い　悪い



次ページへつづく

スタートメニューについて

視聴中に スタートメニュー を押すと、スタートメニューが表示されます。

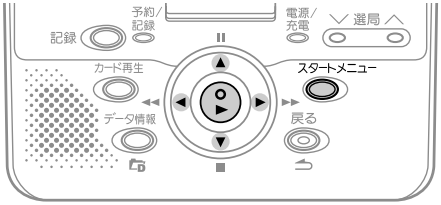


おしらせ

- 1分間操作しないと、スタートメニューは消え、視聴画面に戻ります。

スタートメニューの操作のしかた

この説明で使うボタン



1 (操作ボタン)でメニューを選び、(決定ボタン)を押す

選んだ機能が実行されたり、さらにメニューが表示されたりします。

2 メニューを消すときは スタートメニュー を押す

スタートメニューのはたらき

番組情報

視聴している番組の情報を表示します。(40ページ)

音声切換

複数の音声がある番組を視聴しているとき、音声を切り換えます。(39ページ)

番組表※
各チャンネルの番組の放送予定を調べられます。
(**43**ページ)

予約
視聴や録画・録音を予約できます。また、予約の確認もできます。(**44**、**47**、**75**ページ)

裏番組表※
放送中の番組を一覧で表示します。(**35**ページ)

各種設定
本機の設定を変更できます。(**56**ページ)

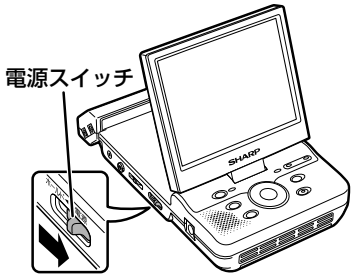
カード機能
SDメモリーカードに保存されている動画・音楽・静止画・電子書籍の再生に関する操作や、SDメモリーカードに保存されているファイルの整理ができます。
(**70**ページ)

システム情報
放送局からの情報(**51**ページ)や本機の情報(**54**、**118**ページ)を確認できます。

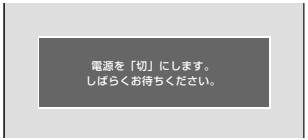
※「番組表」および「裏番組表」は、電子番組ガイドを使用しています。

電源の切りかた

1 電源スイッチを約2秒間スライドする



次の画面が表示されます。



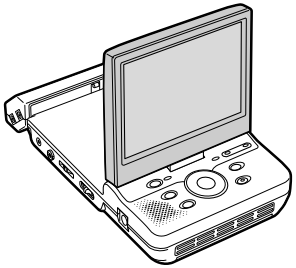
この画面は、約5秒間表示されます。
画面が消えると、電源／充電ランプも消えます。
(ACアダプターを接続して充電しているときは、電源／充電ランプは赤に変わります。)
電源を切ったあとは、液晶モニター保護のために液晶モニターを閉じてください。(次ページ)

次ページへつづく

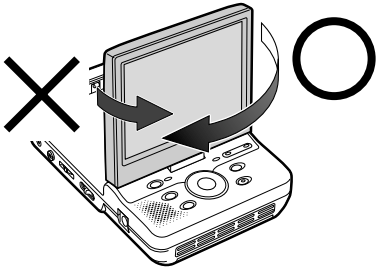
液晶モニターを閉じる

本機をお使いにならないときは、液晶モニターを保護するため閉じてください。

1 液晶モニター部分を垂直に起こす



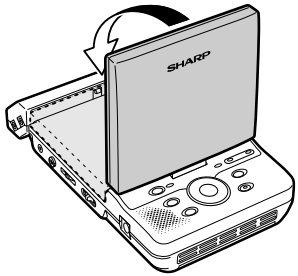
2 液晶モニター部分を右向きに180°回す



液晶モニター部分を回すときのご注意

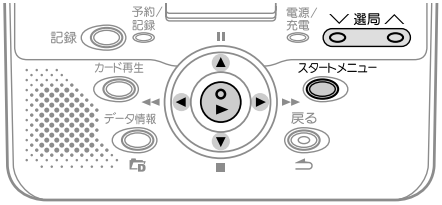
- 指をはさまないように注意してください。
- 液晶モニターを閉じるときには垂直に立てて、右に回転してください。
  左には回転しないでください。回転が止まるところから無理に回転させたり、開いた状態で無理な力を加えないでください。故障の原因になります。
- 液晶画面を持って回さないでください。故障の原因になります。

3 液晶モニターを閉じる



モバHO!を視聴する

この説明で使うボタン



基本の操作

1 電源を入れる(29ページ)

電源／充電ランプが緑で10数秒点滅したあと、画面が表示されます。

2 選局 を押してチャンネルを選ぶ

3 音量を調節する(30ページ)

音声だけの番組を視聴するときは .....

- 液晶モニターを閉じておくと液晶モニターへの電源の供給が停止するため、消費電力を節約できます。(前ページ)

放送中の番組の一覧から視聴したい番組を選ぶ(裏番組表)

1 番組を視聴中に、スタートメニュー を押す

スタートメニューが表示されます。

2 ◎ で「裏番組表」を選び、● を押す

「裏番組表」画面が表示されます。

3 ◎ で見たい番組を選び、● を押す

チャンネルが切り換わります。

次に放送される番組を確認したいときは .....

- 「裏番組表」画面で ◎ を押すと、次に放送される予定の番組が一覧で表示されます。この一覧で番組を選んで ● を押すと、視聴予約(44ページ)や録画予約(75ページ)することができます。
  現在の番組に戻るときは、◎ を押します。

次ページへつづく

「裏番組表」画面の見かた

① 放送の種類
選んでいる番組の種類がアイコンで表示されます。
映像チャンネル
音楽・音声チャンネル

② チャンネル番号

③ 番組名

④ お好み選局番号
お好み選局に登録されているチャンネルの場合、お好み選局番号が表示されます。

⑤ 番組情報
選んでいる番組のチャンネル番号、放送時間、チャンネル名、番組名などが表示されます。

よく視聴するチャンネルをお好み選局に登録する

よく視聴するチャンネルをお好み選局／音量ボタンを押して選局できるようにします。

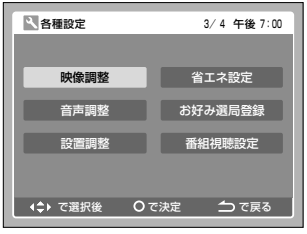
おしらせ

- 1つのチャンネルを複数のお好み選局に登録することはできません。別のお好み選局番号に登録し直したいときは、先に、お好み選局に登録されているチャンネルを削除してください。（39ページ）
- お好み選局は12チャンネルまで登録できます。

1 選局 でよく視聴するチャンネルを受信する

2 スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

3 で「各種設定」を選び、 を押す
「各種設定」画面が表示されます。



4 ◉で「お好み選局登録」を選び、⊙を押す

「お好み選局登録」画面が表示されます。

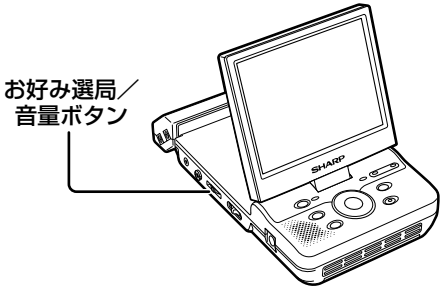
5 ◉で登録したい番号を選び、⊙を押す

視聴しているチャンネルが選んだ番号に登録され、確認の画面が表示されます。

6 もう一度⊙を押す

7 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

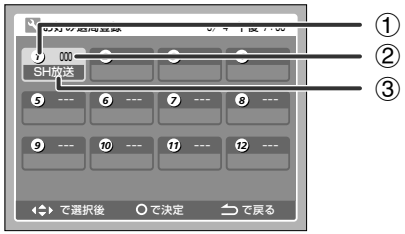
これでお好み選局／音量ボタンを押すたびに、お好み選局番号順にチャンネルが切り換わります。



チャンネルが登録されていないお好み選局はスキップされます....

- チャンネルを登録していない場合、チャンネル番号が「---」と表示されます。「---」になっているお好み選局は、お好み選局／音量ボタンを押しても選局されず、次の番号のチャンネルが表示されます。

「お好み選局登録」画面の見かた



① お好み選局番号
お好み選局ボタンで表示されるチャンネルは、この番号順で表示されます。

② チャンネル番号
登録されているチャンネル番号が表示されます。「---」と表示されている番号にはチャンネルが登録されていません。チャンネルが登録されていない番号は、スキップされます。

③ チャンネル名
登録されているチャンネル名が表示されます。チャンネル名が長い場合は、すべて表示されないことがあります。

お好み選局に登録されているチャンネルを変更するときは

1 「お好み選局登録」画面を表示する（36ページの手順**1**～**4**）

2 で変更したいお好み選局番号を選び、を押す

3 で「上書き」を選び、を押す
お好み選局のチャンネルが変更され、確認の画面が表示されます。

4 もう一度を押す

5 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

お好み選局に登録されているチャンネルを削除するときは

1 「お好み選局登録」画面を表示する（36ページの手順**2**～**4**）

2 ◎で削除したいお好み選局番号を選び、⊙を押す

3 ◎で「削除」を選び、⊙を押す
確認の画面が表示されます。

4 もう一度⊙を押す
「お好み選局登録」画面のチャンネル番号が「---」になります。

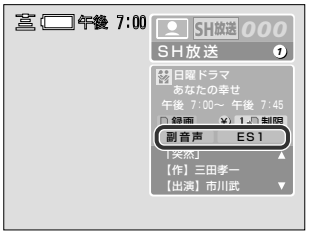
5 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

音声を切り換える

音声多重放送や二カ国語放送、複数の音声（マルチ音声：ES1から最大ES6まであります）がある放送を視聴しているときは、音声を切り換えられます。

1 番組を視聴中に、スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「音声切換」を選び、⊙を押す
この手順を繰り返して聞きたい音声に切り換えます。



音声は「ES1の副音声→ES1の主＋副音声→ES2→ES3 …（最大ES6まで）→ES1の主音声…」の順で切り換わります。
音声は番組によって異なるため、副音声がなかったり、ES2以降がなかったりする場合があります。

視聴している番組の情報を見る

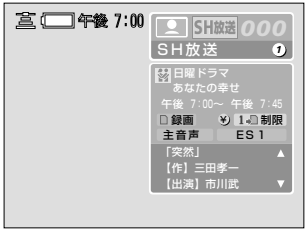
視聴中の番組の情報を見ることができます。

1 番組を視聴中に、スタートメニュー を押す

スタートメニューが表示されます。

2 で「番組情報」を選び、を押す

番組情報が表示されます。

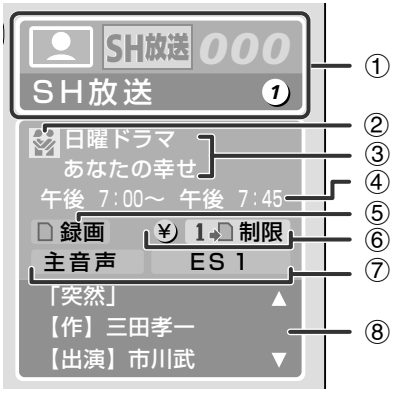


番組情報は、映像チャンネルの場合1分間表示されます。音楽・音声チャンネルの場合 戻る を押すまで表示されます。

番組情報をすぐに消したいときは

- 戻る を押します。

番組情報の見かた



① チャンネル表示

視聴しているチャンネルの情報が表示されます。
画面の見かた(31ページ)の①～⑤をお読みください。

② 番組のジャンル

番組によっては、表示されない場合があります。

③ 番組名

視聴している番組名が表示されます。
番組名が長い場合は、すべて表示されないことがあります。

④ 番組の開始／終了時刻

⑤ 録画予約アイコン
視聴している番組を録画予約していたときに表示されます。

⑥ 番組の属性
視聴している番組の属性がアイコンで表示されます。
1 制限 ：1回だけ録画可能
✕ 制限 ：録画禁止
(¥) ：有料番組

⑦ 音声情報

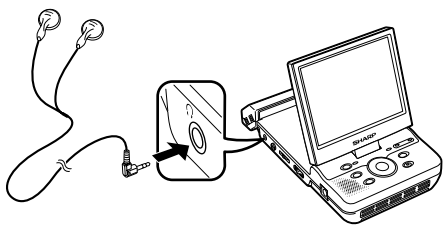
⑧ 番組詳細情報
右端に上下の三角が表示されているときは◎でスクロールできます。

イヤホンを使う

付属のイヤホンを使って、周囲を気にすることなく音声を聞いたり音楽を楽しむことができます。

イヤホンの音量を調節してから聞くようにする
思わぬ大音量が出て、耳を傷める原因となることがあります。

1 付属のイヤホンを本機の音声出力端子(黒)に接続する



画面にはイヤホンの音量が表示されます。

●**誤って映像出力端子(黄)に接続したときは** .....
画面の表示が消えます。音声出力端子(黒)に正しく接続してください。

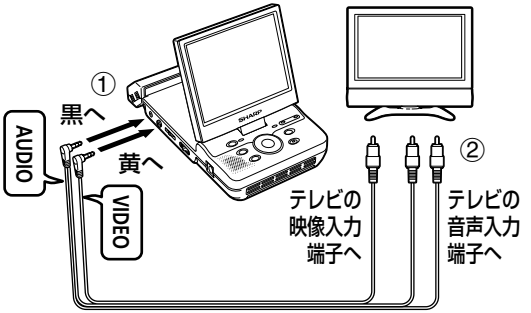
2 音量を調節する

テレビの画面に映して見る

本機とテレビを接続して、より大きな画面で視聴することができます。

1 別売のAV接続ケーブル（AN-32AV）で本機とテレビを接続する

① 本機にケーブルを接続する
② テレビとケーブルを接続する
③ 本機の音量を調整する
音量はイヤホンと共通です。



音量について

- 本機の音声出力はイヤホンにあわせた音量になっているため、テレビに接続したとき音量が小さく聞こえる場合があります。この場合は、テレビの音量を調整してください。

市販の接続ケーブルをお買い求めになるときは

- 本機の映像出力端子はφ3.5mmです。
片側がミニプラグのもので、テレビの映像入力端子と接続できるものをお買い求めください。
- 本機の音声出力端子はφ3.5mmステレオです。
片側がミニプラグのもので、テレビの音声入力端子と接続できるものをお買い求めください。

テレビと接続すると

- 本機の液晶モニターには、何も表示されなくなります。

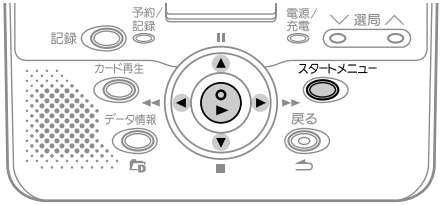
本機から出力される解像度について

- 本機から出力される映像や画像の解像度は、すべて320×240画素になります。
接続するテレビの画面が大きい場合、表示される画像が粗くなることがありますが、本機やテレビの故障ではありません。

番組の放送予定を調べる(番組表)

番組の放送予定は番組表で調べることができます。
番組表は自動的に更新されます。

この説明で使うボタン



1 番組を視聴中に、スタートメニューを押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◉で「番組表」を選び、◉を押す
「番組表」画面が表示されます。

3 放送予定を調べる
◉でチャンネルを変更できます。
◉で番組を選べます。
番組表は、最大「今日」「明日」の2日分あります。
一番下の番組を選んで◉を押すと、次のページが表示されます。

- **「番組情報を取得中です」と表示されたときは** .....
  番組表を更新しています。しばらくしてから、再度そのチャンネルの番組表を確認してください。
- **「休止中です」と表示されるチャンネルについて** ....
  現在、放送されていないチャンネルです。
- **視聴したい番組を見つけたときは** .....
  番組名を選び◉を押すと、放送中の番組の場合は、番組を視聴できます。
  まだ放送されていない番組の場合は、予約の画面が表示されます。
  視聴予約する場合は、**番組表を使って視聴を予約する**(次ページ)をお読みください。
  録画予約する場合は、**番組表を使って録画・録音を予約する**(75ページ)をお読みください。

4 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

番組の視聴を予約する

「番組表」画面の見かた

① チャンネル

表示されている番組表のチャンネル名です。
お好み選局として登録されているチャンネルの場合は、お好み選局番号(1など)が表示されます。

② 選んでいる番組の放送日

「今日」または「明日」のどちらかが表示されます。

③ 放送開始時刻／番組名

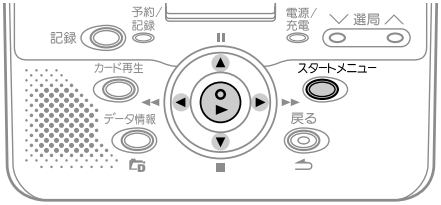
放送開始時刻と番組名が表示されます。

④ 番組情報

選んでいる番組のチャンネル番号、放送時間、チャンネル名、番組名などが表示されます。
予約している番組の場合は、予約のアイコン(視聴 または 録画)が表示されます。

予約の方法には、番組表から予約する方法と、日時を指定して予約する方法があります。

この説明で使うボタン



番組表を使って視聴を予約する

まだ放送されていない番組は、見逃さないように予約しておくことができます。

1 番組を視聴中に、スタートメニューを押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「予約」を選び、●を押す

3 ◎で「番組表予約」を選び、●を押す
「番組表予約」画面が表示されます。

- **「番組表予約」画面についてくわしくは**
  表示される内容は、「番組表」画面と同じです。**「番組表」画面の見かた**(左記)をお読みください。

4 ◎ で予約する番組を選び、(▶) を押す

予約の種類を選ぶ画面が表示されます。

- **予約は8件までです**
  予約は視聴予約と録画予約を合わせて8件まで登録できます。
  9件目を登録しようとすると、エラーメッセージが表示されます。このときは、不要な予約を取り消したあと、もう一度、予約の登録をしてください。予約の取り消しについては49ページをお読みください。
- **予約が重なったときは**
  どちらの予約を採用するかの画面が表示されます。すでに登録されている予約を取り消して、選んだ番組を予約するときは「予約する」を選んでください。選んだ番組の予約をやめるときは、「予約しない」を選んでください。
- **連続する時刻で予約するとき**
  後の予約の先頭から視聴や録画を開始するため、前の予約は終了時刻より早く終了します。前の予約が録画の場合は、終了時刻まで録画されません。

5 ◎ で「視聴予約」を選び、(▶) を押す

予約／記録ランプが緑で点灯し、確認の画面が表示されます。

6 内容を確認し、(▶) を押す

予約した番組が始まると、自動的に指定したチャンネルが選ばれ、放送を視聴できる状態になります。

7 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

日時を指定して視聴を予約する

放送される日時とチャンネルがわかっているときは、日時を指定して予約できます。
毎週または毎日同じ時間に放送される番組を繰り返し予約することもできます。

おしらせ

- 開始時刻と終了時刻の日付が変わる場合でも、終了時刻の日付の指定は不要です。
- 日時指定で設定できる予約の時間は、23時間59分までです。

1 番組を視聴中に、 スタートメニュー を押す

スタートメニューが表示されます。

2 ◎ で「予約」を選び、(▶) を押す

3 ◎ で「日時指定予約」を選び、(▶) を押す

4 ◎で予約する日を選ぶ

●**定期的に放送される番組を繰り返し予約したいときは...**
日付の代わりに◎で、各曜日、「毎日」、「月～土」、「月～金」を指定します。

5 ◎を押し、◎で予約開始時刻を選ぶ

●**間違ったときは .....**
◎を押して1つ前の項目に戻り、選び直してください。

●**予約開始時刻の制限について .....**
予約開始時刻は、現在の時刻より1分以上あとに設定してください。1分未満の場合は、予約を登録できません。

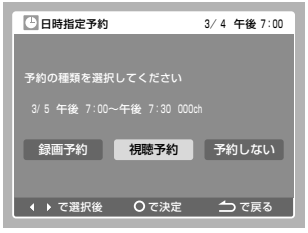
6 予約開始時刻を選ぶのと同じようにして、予約終了時刻とチャンネルを選び、●を押す

予約の種類を選ぶ画面が表示されます。

●**予約は8件までです .....**
予約は視聴予約と録画予約を合わせて8件まで登録できます。
9件目を登録しようとすると、エラーメッセージが表示されます。このときは、不要な予約を取り消したあと、もう一度、予約の登録をしてください。予約の取り消しについては**49**ページをお読みください。

●**連続する時刻で予約するとき .....**
後の予約の先頭から視聴や録画を開始するため、前の予約は終了時刻より早く終了します。前の予約が録画の場合は、終了時刻まで録画されません。

7 ◎で「視聴予約」を選び、●を押す



予約／記録ランプが緑で点灯し、確認の画面が表示されます。

予約を確認する

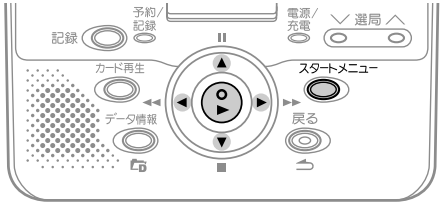
●予約が重なったときは .....
どちらの予約を採用するかの画面が表示されます。すでに登録されている予約を取り消して、今、指定した内容で予約するときは「予約する」を選んでください。
先の予約を残して、今、指定した予約をやめるときは、「予約しない」を選んでください。

8 内容を確認し、(決定)を押す
予約した日時になると、自動的に指定したチャンネルが選ばれ放送を視聴できる状態になります。

9 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

「予約リスト」画面で視聴や録画の予約を確認できます。予約を変更したり取り消したり(49ページ)することもできます。

この説明で使うボタン

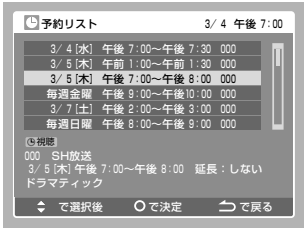


1 番組を視聴中に、スタートメニューを押す
スタートメニューが表示されます。

2 (選択)で「予約」を選び、(決定)を押す

3 ◉ で「予約リスト」を選び、● を押す

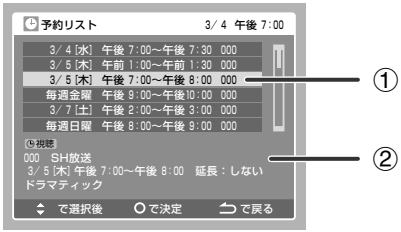
「予約リスト」画面が表示されます。



4 ◉ で予約を確認する

5 予約の内容を確認したら、スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

「予約リスト」画面の見かた



① **予約一覧**

予約しているチャンネルと、日時が表示されます。繰り返す予約の場合は、日付の代わりに「毎週金曜」のように表示されます。

② **予約情報**

選んでいる予約の種類(視聴 または 録画)、チャンネル番号、チャンネル名、開始／終了時刻などが表示されます。

番組表から予約したときは、番組名なども表示されます。日時を指定して予約した場合は、番組名の代わりに「日時指定予約」と表示されます。

予約を変更するときは

1 「予約リスト」画面を表示する（47ページの手順1〜3）

2 ◎で変更したい予約を選び、●を押す

3 ◎で「変更する」を選び、●を押す
日時を指定して予約したときは、「日時指定予約」画面が表示されます。番組表から予約したときは、「番組表予約」画面が表示されます。

4 日時を指定して予約したとき
①◎で日付、開始時刻、終了時刻、チャンネルを変更し、●を押す
②◎で予約の種類を選び、●を押す
③内容を確認し、●を押す

番組表から予約したとき
①◎で予約の種類を選び、●を押す
録画予約の場合は、◎で番組が延長されたとき、放送に合わせて終了時刻も延長するかを選び、●を押す
②内容を確認し、●を押す

●放送時間が延長されたときの制限.....
別の予約の開始時刻になっても、延長された番組の録画が継続されます。番組延長中に開始時刻になる予約は実行されません。

5 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

予約を取り消すときは

1 「予約リスト」画面を表示する（47ページの手順1〜3）

2 ◎で取り消したい予約を選び、●を押す

3 ◎で「取り消す」を選び、●を押す
予約が取り消され、確認の画面が表示されます。

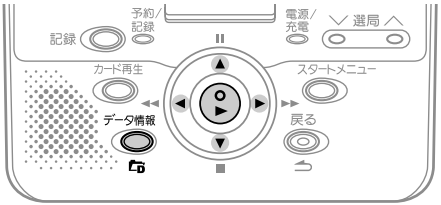
4 もう一度●を押す

5 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

データ情報サービスを見る

データ情報サービスとは、モバHO!のサービスのひとつで、さまざまな分野の情報を配信するサービスです。

この説明で使うボタン



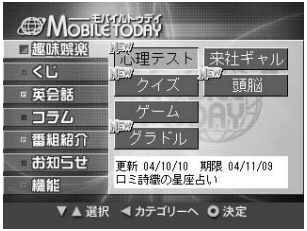
データ情報サービスの受信について

データ情報サービスは、放送電波の一部を利用して配信されますが、本機で受信するための操作はありません。本機の電源が入ってるときやスタンバイの状態で、自動的に受信されます。

なお、更新されるタイミングは各コンテンツによって異なります。

1 番組を視聴中に、データ情報（）を押す

データ情報サービスの画面が表示されます。



※ この画面は2004年10月現在のものです。
実際に表示される画面と異なる場合があります。

2 で見たいコンテンツのメニューを選び、を押す

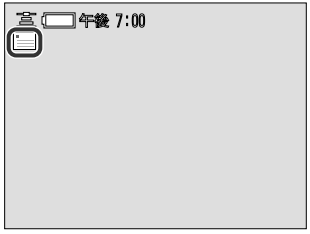
選んだメニューに対する画面が表示されます。
以降は画面に従って操作してください。

3 見終わったら、データ情報（）を押す

データ情報サービスを表示する前の画面が表示されます。

放送局からのお知らせを確認する(受信メッセージ)

放送局からお知らせのメッセージが発信されることがあります。お知らせのメッセージを受信したときは、画面に[≡]が表示されます。

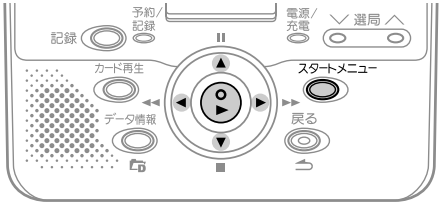


画面に[≡]が表示されたときは、右記の手順で受信したお知らせのメッセージ(受信メッセージ)を確認してください。

[≡]は1分経つと消えます

- 未読の受信メッセージがある場合は、電源を入れたとき、再び表示されます。

この説明で使うボタン



1 番組を視聴中に、スタートメニューを押す

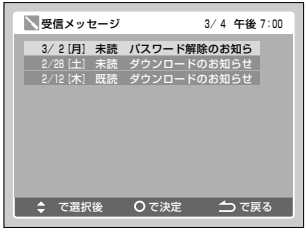
スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「システム情報」を選び、●を押す

「システム情報」画面が表示されます。

3 ◎で「受信メッセージ」を選び、●を押す

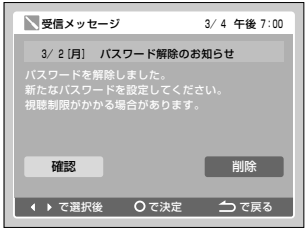
受信メッセージのタイトルが一覧で表示されます。



次ページへつづく

4 ◎で確認する受信メッセージのタイトルを選び、●を押す

受信メッセージの内容が表示されます。



5 内容を確認したら、◎で「確認」を選び、●を押す

- さらに確認したい受信メッセージがあるとき ..... ◎でタイトルを選び、●を押します。

6 受信メッセージの確認が終わったら スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

おしらせ .....

- 受信メッセージは20件まで保存されます。20件を超える場合、古いものから順に自動的に削除されます。

受信メッセージを削除するときは

削除した受信メッセージは元に戻せません。
よく確認してから削除してください。

1 受信メッセージのタイトルの一覧画面を表示する(前ページの手順**1**～**3**)

2 ◎で削除したい受信メッセージを選び、●を押す

3 ◎で「削除」を選び、●を押す

確認の画面が表示されます。

4 ◎で「はい」を選び、●を押す

受信メッセージが削除されます。

5 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

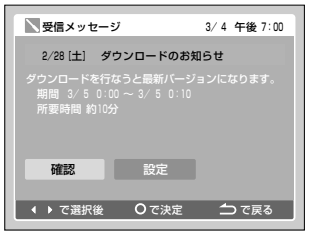
ソフトウェアダウンロードに関するメッセージを受信したときは

「設置調整」の「ダウンロード設定」で、ソフトウェアの自動更新を「しない」に設定している場合は、受信メッセージの画面からソフトウェアをダウンロードする時刻を設定することができます。

電源が入っている間はソフトウェアダウンロードされません ...

- 本機をお使いにならない時間帯にソフトウェアダウンロードするように設定してください。また、予約と重ならない時刻に設定にしてください

1 ソフトウェアダウンロードに関する受信メッセージを表示する(51ページの手順1〜4)



2 メッセージの内容を確認する

3 ソフトウェアダウンロードする場合は◎で「設定」を選び、(決)を押す

「ダウンロード設定」画面が表示されます。

4 ソフトウェアダウンロードする時刻を確認し、問題がなければ◎で「設定」を選び、(決)を押す

ソフトウェアダウンロードの確認画面が表示されます。

- **違う時間にソフトウェアダウンロードしたいときは ..**
  ◎で「次候補」を選び、(決)を押してください。
  次のソフトウェアダウンロード日時が表示されます。時刻を確認し、「設定」または「次候補」を選び、(決)を押してください。

5 内容を確認したら、◎で「確認」を選び、(決)を押す

指定した時刻には、電源を切っておいてください。

6 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

ソフトウェアダウンロードが完了すると .....

- 受信メッセージに表示されます。

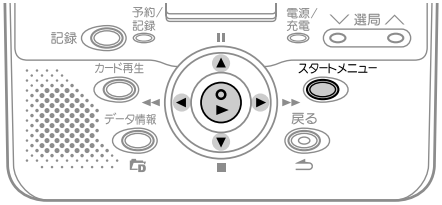
受信機レポートを確認する

受信機レポートは、予約が実行されなかったときや予約が中断したときなどに作成されます。

おしらせ

- 受信機レポートは、新しく作成されても視聴画面などには何も表示されません。
  定期的に確認することをおすすめします。

この説明で使うボタン



1 番組を視聴中に、スタートメニューを押す

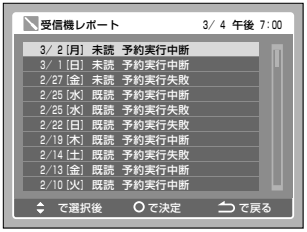
スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「システム情報」を選び、●を押す

「システム情報」画面が表示されます。

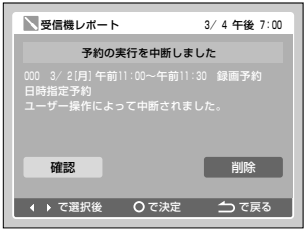
3 ◎で「受信機レポート」を選び、●を押す

受信機レポートのタイトルが一覧で表示されます。



4 ◎で確認する受信機レポートのタイトルを選び、●を押す

受信機レポートの内容が表示されます。



5 内容を確認する

6 ◎で「確認」を選び、⊙を押す

- さらに確認したい受信機レポートがあるとき ..... ◎でタイトルを選び、⊙を押します。

7 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

おしらせ .....

- 受信機レポートは20件まで保存されます。20件を超える場合、古いものから順に自動的に削除されます。

受信機レポートを削除するときは

削除した受信機レポートは元に戻せません。
よく確認してから削除してください。

1 受信機レポートのタイトルの一覧画面を表示する(前ページの手順**1**～**3**)

2 ◎で削除したい受信機レポートを選び、⊙を押す

3 ◎で「削除」を選び、⊙を押す
確認の画面が表示されます。

4 ◎で「する」を選び、⊙を押す
受信機レポートが削除され、確認の画面が表示されます。

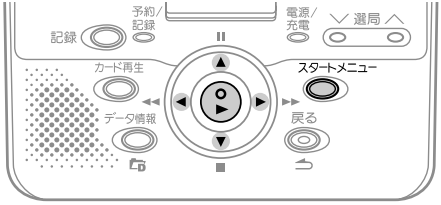
5 もう一度⊙を押す

6 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

各種設定のしかた

設定は、スタートメニューの「各種設定」で調整できます。

この説明で使うボタン



「各種設定」画面を表示する

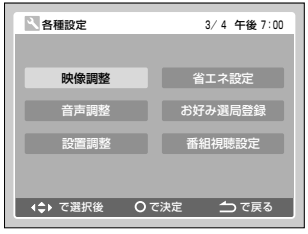
1 番組を視聴中に、スタートメニューを押す

スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「各種設定」を選び、●を押す

「各種設定」画面が表示されます。

設定項目について



映像調整

映像を調整できます。（次ページ）

省エネ設定

オフタイマー設定：指定時間後に電源を切るように設定できます。（**59**ページ）

明るさ設定：画面の明るさを調整できます。（**59**ページ）

スタンバイ設定：ACアダプターを接続しているとき、電源を切ったあとの本機の動作を設定できます。（**60**ページ）

音声調整

音声を調整できます。（**61**ページ）

映像を調整する(映像調整)

お好み選局登録
お好み選局ボタンで表示されるチャンネルを設定できます。(36ページ)

設置調整
ダウンロード設定：搭載ソフトウェアの自動更新に関する設定ができます。(68ページ)
地域設定：地域設定を変更できます。(67ページ)
郵便番号設定：郵便番号設定を変更できます。(67ページ)
システム初期化：設定内容を工場出荷時の状態に戻すことができます。(69ページ)

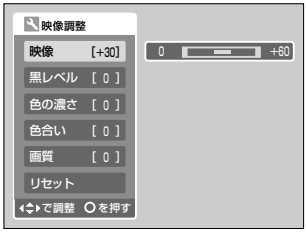
番組視聴設定
画面表示設定：画面の表示に関して設定できます。(63ページ)
チャンネル表示設定：チャンネル表示に関して設定できます。(62ページ)
暗証番号設定：暗証番号を設定できます。(65、66ページ)
視聴年齢制限設定：視聴年齢の制限を設定できます。(63ページ)

映像はお好みに合わせて調整することができます。

おしらせ
- この設定は本機の液晶モニターに表示される映像のみ有効です。テレビと接続して表示している映像は調整されません。
- 画面の明るさは**明るさを調整する**(59ページ)で調整できます。

1 「各種設定」画面を表示する(前ページ)

2 ◉で「映像調整」を選び、(決定)を押す
「映像調整」画面が表示されます。



次ページへつづく

3 ◎で項目を選び、◎で調整する

映像
映像を薄くしたり、濃くしたりします。
「0」～「＋60」の間で設定できます。
数値を大きくすると濃くなります。

黒レベル
映像を暗くしたり、明るくしたりします。
「-30」～「+30」の間で設定できます。
数値を大きくすると明るくなります。

色の濃さ
色を薄くしたり、濃くしたりします。
「-30」～「+30」の間で設定できます。
数値を大きくすると濃くなります。

色合い
肌色を紫がかるようにしたり、緑がかるようにしたりします。
「-30」～「+30」の間で設定できます。
数値を大きくすると肌色が緑がかります。

画質
やわらかな映像にしたり、くっきりした映像にしたりします。
「-10」～「+10」の間で設定できます。
数値を大きくするとくっきりした映像になります。

リセット
映像調整の設定を工場出荷時の状態に戻します。

● **工場出荷時の設定について**
「映像」は「+30」に設定されています。
「黒レベル」「色の濃さ」「色合い」「画質」は「0」に設定されています。

4 調整が終わったら、◎を押す

5 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

映像調整を工場出荷時の状態に戻すには(リセット)

1 「映像調整」画面を表示する(前ページの手順**1**～**2**)

2 ◎で「リセット」を選び、◎を押す
映像調整の各項目が工場出荷時の状態に戻ります。

3 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

省エネ機能を使う

指定時間後に電源を切る(オフタイマー設定)

1 「各種設定」画面を表示する(56ページ)

2 ◎で「省エネ設定」を選び、●を押す
「省エネ設定」画面が表示されます。

3 ◎で「オフタイマー設定」を選び、●を押す
「オフタイマー設定」画面が表示されます。

オフタイマーは、30分～2時間30分までの間で30分間隔で設定できます。

4 ◎で電源を切るまでの時間を選び、●を押す
オフタイマーがセットされます。

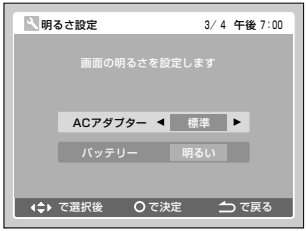
5 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

明るさを調整する(明るさ設定)

1 「各種設定」画面を表示する(56ページ)

2 ◎で「省エネ設定」を選び、●を押す
「省エネ設定」画面が表示されます。

3 ◎で「明るさ設定」を選び、●を押す
「明るさ設定」画面が表示されます。



4 ◎で電源の種類を選び、◎で明るさを選ぶ
明るさは、「明るい」「標準」「暗い」の中から選びます。現在、使用している電源の種類の明るさを変更すると、画面の明るさが切り換わります。

- **画面を明るくすると**
  消費する電力が大きくなります。バッテリーで長時間使用したいときは、「暗い」を選ぶことをおすすめします。

次ページへつづく

5 明るさを設定したら、(決定)を押す

6 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

電源を切ったあとの本機の動作を設定する(スタンバイ設定)

ACアダプターを接続しているとき、電源を切ったあと充電を優先するか、スタンバイを優先するかを設定できます。

スタンバイとは

- 電源が切れていてもACアダプターが接続されていれば、視聴に必要な情報を受信できる状態です。
  ただし充電時間が長くなります。
  視聴に必要な情報は、放送と同時に受信できますが、電源が切れているときは受信できません。
  視聴に必要な情報を受信できない状態が続くと、放送を受信できなくなることがあります。
  このため、急いで充電する必要がないときは、スタンバイにしておくことをおすすめします。
- バッテリーで動作しているとき、この設定は関係ありません。

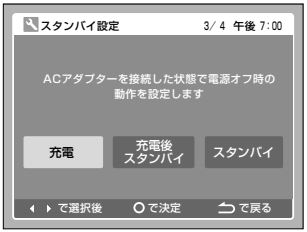
おしらせ

- この設定によって、充電時間が変わります。充電時間については、27ページをお読みください。

1 「各種設定」画面を表示する（56ページ）

2 (十字)で「省エネ設定」を選び、(決定)を押す
「省エネ設定」画面が表示されます。

3 (十字)で「スタンバイ設定」を選び、(決定)を押す
「スタンバイ設定」画面が表示されます。



音声を調整する

4 ◎で電源を切ったあとの動作を選び、●を押す

充電
バッテリーの充電のみ行ないます。

充電後スタンバイ
満充電になるまで、バッテリーの充電のみ行ないます。充電が終わるとスタンバイになります。

スタンバイ
常にスタンバイになります。
スタンバイの状態でもバッテリーは充電されますが、「充電」や「充電後スタンバイ」に設定したときより充電時間は長くなります。（27ページ）

設定が変更されます。

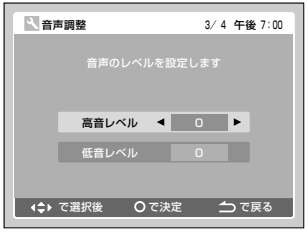
●スタンバイの状態になると.....
電源／充電ランプが橙で点灯します。

5 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

この設定は、イヤホンをお使いになるとより効果的です。

1 「各種設定」画面を表示する（56ページ）

2 ◎で「音声調整」を選び、●を押す
「音声調整」画面が表示されます。



3 ◎で設定する音域を選び、◎で音声のレベルを調整する
◎を押すたびに音声のレベルが変わるので、音声を聞きながら調整します。
「-2」～「+2」の範囲で設定できます。

4 調整が終わったら、●を押す

5 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

画面の表示を変更する

チャンネルの表示を変更する(チャンネル表示設定)

チャンネルを切り換えたときのチャンネル表示を変更できます。

おしらせ

- この設定は、映像チャンネルのみ有効です。音楽・音声チャンネルの場合は、常に「大」の表示になります。

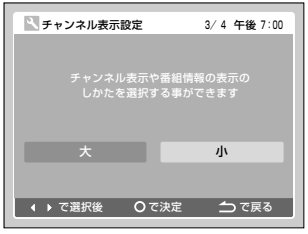
1 「各種設定」画面を表示する(56ページ)

2 ◎で「番組視聴設定」を選び、●を押す

「番組視聴設定」画面が表示されます。

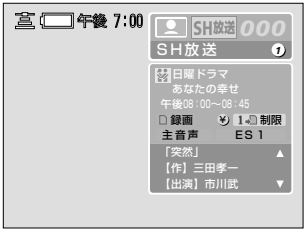
3 ◎で「チャンネル表示設定」を選び、●を押す

「チャンネル表示設定」画面が表示されます。



4 ◎で「大」または「小」を選ぶ

「大」の表示



「小」の表示

5 ●を押す

チャンネルを切り換えたときの表示が変更されます。

6 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

視聴年齢の制限を設定する

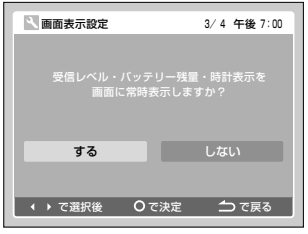
受信レベルなどの表示／非表示を切り換える(画面表示設定)

受信レベルやバッテリー残量、時計の表示／非表示を切り換えられます。

1 「各種設定」画面を表示する(56ページ)

2 ◉ で「番組視聴設定」を選び、(決定) を押す
「番組視聴設定」画面が表示されます。

3 ◉ で「画面表示設定」を選び、(決定) を押す
「画面表示設定」画面が表示されます。



4 ◉ で表示するかしないかを選び、(決定) を押す
表示／非表示が切り換わります。

5 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

視聴年齢の制限を設定すると、次の場合に暗証番号の入力が必要になります。

- 視聴年齢制限の範囲外の番組を視聴するとき
- 視聴年齢制限の範囲外の番組を再生するとき

1 「各種設定」画面を表示する(56ページ)

2 ◉ で「番組視聴設定」を選び、(決定) を押す
「番組視聴設定」画面が表示されます。

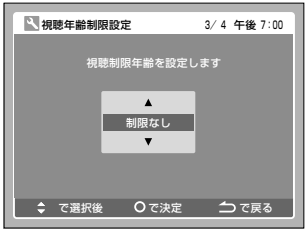
3 ◉ で「視聴年齢制限設定」を選び、(決定) を押す
暗証番号を入力する画面が表示されます。

次ページへつづく

●暗証番号を設定していないときは .....
「暗証番号を設定します　4桁の数字を入力してください」と表示されます。このときは、**はじめて暗証番号を登録するときは**（次ページ）の手順**4**以降を読んで、暗証番号を登録してください。

4 現在の暗証番号を入力する

①◎で番号を入力し、◎で次のケタに移動する
入力した番号は「＊」で表示されます。
②4ケタとも入力が終わったら●を押す
「視聴年齢制限設定」画面が表示されます。



●暗証番号を忘れてしまったときは .....
次ページの暗証番号のメモ欄を確認してください。それでもわからないときは、モバイル放送カスタマーセンターへお問い合わせください。（135ページ）

5 ◎で視聴を制限する年齢を選び、●を押す
視聴年齢の制限が変更されます。

6 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

はじめて暗証番号を登録するときは

本機では、次の場合に暗証番号の入力が必要になります。

- 視聴年齢制限設定を変更するとき
- 暗証番号を変更するとき
- 視聴年齢制限の範囲外の番組を視聴するとき
- 視聴年齢制限の範囲外の番組を再生するとき

1 「各種設定」画面を表示する（56ページ）

2 ◎で「番組視聴設定」を選び、(決定)を押す
「番組視聴設定」画面が表示されます。

3 ◎で「暗証番号設定」を選び、(決定)を押す
暗証番号を入力する画面が表示されます。

4 暗証番号を入力する
①◎で番号を入力し、◎で次のケタに移動する
入力した番号は「＊」で表示されます。
②4ケタとも入力が終わったら(決定)を押す
入力した暗証番号を確認する画面が表示されます。

5 確認のため、もう一度同じ暗証番号を入力する
暗証番号が登録されます。

暗証番号を忘れないようにしてください
暗証番号を忘れると、暗証番号の変更や視聴年齢制限設定を変更できなくなります。忘れないために、下のメモ欄に控えておいてください。

□□□□

6 続きの操作をする
視聴年齢の制限を変更していた場合
前ページの手順**5**をお読みください。
暗証番号を変更しようとしていた場合
スタートメニュー を押して視聴画面に戻ります。

暗証番号を変更する

1 「各種設定」画面を表示する（56ページ）

2 ◎で「番組視聴設定」を選び、●を押す
「番組視聴設定」画面が表示されます。

3 ◎で「暗証番号設定」を選び、●を押す
暗証番号を入力する画面が表示されます。

●**暗証番号を設定していないときは** .....
「暗証番号を設定します　4桁の数字を入力してください」と表示されます。このときは、**はじめて暗証番号を登録するときは**（前ページ）の手順**4**以降を読んで、暗証番号を登録してください。

4 現在の暗証番号を入力する
①◎で番号を入力し、◎で次のケタに移動する
入力した番号は「＊」で表示されます。
②4ケタとも入力が終わったら●を押す
新しい暗証番号を入力する画面が表示されます。

●**暗証番号を忘れてしまったときは** .....
前ページの暗証番号のメモ欄を確認してください。それでもわからないときは、モバイル放送カスタマーセンターへ問い合わせてください。（**135**ページ）

5 新しい暗証番号を入力する

6 確認のため、もう一度新しい暗証番号を入力する
暗証番号が変更されます。

> **暗証番号を忘れないようにしてください**
> 暗証番号を忘れると、暗証番号の変更や視聴年齢制限設定を変更できなくなります。忘れないために、前ページのメモ欄を書き換えておいてください。

7 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

地域限定の情報を受信できるようにする

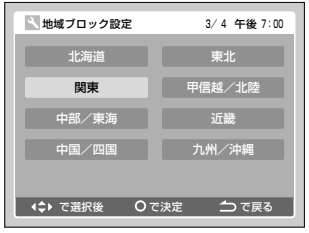
モバHO!から地域限定の情報が発信されることがあります。地域にあった情報を受信するためには地域を設定する必要があります。
くわしくは、付属の「モバHO!ご利用の手引き」をお読みください。

都道府県を設定する(地域設定)

1 「各種設定」画面を表示する(56ページ)

2 ◎で「設置調整」を選び、●を押す
「設置調整」画面が表示されます。

3 ◎で「地域設定」を選び、●を押す
「地域ブロック設定」画面が表示されます。



●工場出荷時の設定は ……
「東京」に設定されています。

4 ◎で登録する地域を選び、●を押す

5 ◎で登録する都道府県名を選び、●を押す
地域が設定されます。

6 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

郵便番号を設定する

1 「各種設定」画面を表示する(56ページ)

2 ◎で「設置調整」を選び、●を押す
「設置調整」画面が表示されます。

3 ◎で「郵便番号設定」を選び、●を押す
「郵便番号設定」画面が表示されます。

次ページへつづく

4 郵便番号を入力する
①◎で番号を入力し、◎で次のケタに移動する
②7ケタとも入力が終わったら⊙を押す
郵便番号が設定されます。

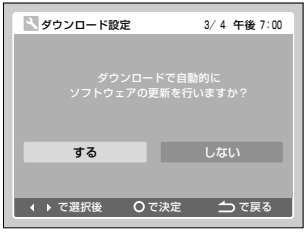
5 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

ダウンロード設定を変更する

1 「各種設定」画面を表示する(56ページ)

2 ◎で「設置調整」を選び、⊙を押す
「設置調整」画面が表示されます。

3 ◎で「ダウンロード設定」を選び、⊙を押す
「ダウンロード設定」画面が表示されます。



4 ◎で自動更新するかしないかを選び、⊙を押す
工場出荷時は「する」に設定されています。

5 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

「しない」に設定したときは

- 受信メッセージに、ソフトウェアダウンロードのお知らせがあるときは、そのメッセージの中からダウンロードできます。(53ページ)

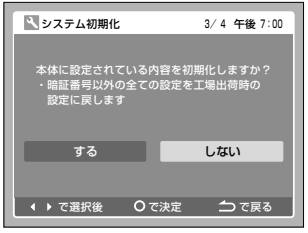
設定を出荷時の状態に戻す（システム初期化）

暗証番号と視聴年齢制限設定以外の設定を、工場出荷時の状態に戻します。

1 「各種設定」画面を表示する（56ページ）

2 ◎で「設置調整」を選び、⊙を押す
「設置調整」画面が表示されます。

3 ◎で「システム初期化」を選び、⊙を押す
「システム初期化」画面が表示されます。



4 ◎で「する」を選び、⊙を押す
確認の画面が表示されます。

5 ◎で「実行」を選び、⊙を押す
設定の初期化が始まります。
初期化が終わると確認の画面が表示されます。

6 ⊙を押す
本機の電源が切れます。

システム初期化をしたあとは

- 情報データサービスや番組表の表示に時間がかかることがあります。
  この場合は、しばらく放送を受信すると元に戻ります。

SDメモリーカードを使ってできること

市販のSDメモリーカードを使って、次のことができます。

- モバHO!の録画・録音とその再生
- 他の機器で記録した動画・音楽・静止画の再生
- 電子書籍の再生

メモリーカードのご使用前のおことわり

- 当社は、この製品の使用誤り、ご使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、一切その責任を負いません。
- お客様または第三者がこの製品の使い方を誤ったときや、静電気、電気的ノイズの影響を受けたときは記憶内容が変化、消失するおそれがあります。定期的にバックアップを取ってください。
- 大切な記録の場合は、あらかじめ記録テストを行い、録画、録音状態をお確かめください。
- この製品を使用中、万一不具合により、録画、録音されなかった場合の内容の保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

著作権について

テレビ、ビデオ等の映像、音楽等著作権の対象となっている著作物を複製、編集等することは、著作権上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者から許諾を受けている等の事情がないにもかかわらず、この範囲を超えて複製、編集や複製物、編集物を使用した場合には、著作権等を侵害することとなり、著作権者から損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用法は厳重にお控えください。
また、他人の肖像が含まれる画像データを利用する場合、他人の肖像を勝手に使用等すると肖像権を侵害することになりますので、そのような利用方法も厳重にお控えください。

使えるメモリーカード

SDメモリーカード　容量が16～512MBのもの

- miniSDメモリーカードアダプターに取り付けたminiSDメモリーカードもお使いになれます。
- 上記のメモリーカードでも、使えないものもあります。

SDメモリーカードに関するご注意

データが壊れたり、正常に動作しなくなったりすることがありますので、SDメモリーカードの取り扱いには、次のことをお守りください。

SDメモリーカード動作中(カード内容読み込み中、録画・録音中、再生中など)に、本機の電源を切ったり、SDメモリーカードを取り出したりしないでください。SDメモリーカードに保存されている内容が消える恐れがあります。

- SDメモリーカードをお使いになるときは、本機で初期化してください。(113ページ)
  お手持ちのパソコンやSDカード対応機器で初期化(フォーマット)された場合、使用できないことがあります。
- お手持ちのパソコンで作成や修正・コピー等、編集された画像は再生できない場合があります。
- 曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 熱、水気、直射日光を避けて保管してください。
- 分解したり改造したりしないでください。
- SDメモリーカードの取り扱いや保存についてくわしくは、SDメモリーカードに付属している取扱説明書をお読みください。
- miniSDメモリーカードアダプターを本機に取り付けた状態で、miniSDメモリーカードだけを取り外さないでください。
- 重要なファイルはパソコンなどに必ずバックアップしてください。

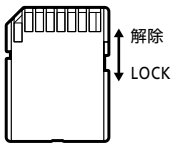
書き込み禁止スイッチについて

SDメモリーカードには書き込み禁止スイッチがあります。LOCK状態にすると、次の操作ができません。

- 録画・録音する
- 電子書籍にしおりをはさむ
- ファイルを保護する
- ファイルを消去する
- メモリーカードを初期化する

また、LOCK状態で録画・録音した番組や動画を再生しているときは、再生情報が保存されません。このため、途中で再生を停止した場合、その続きから再生することはできません。

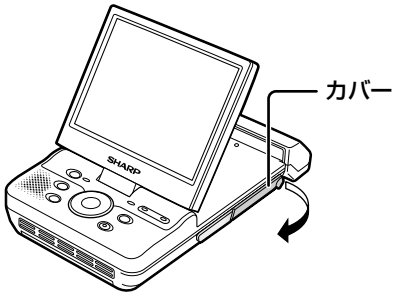
これらの操作をするときは、書き込み禁止スイッチを解除側にスライドしておいてください。



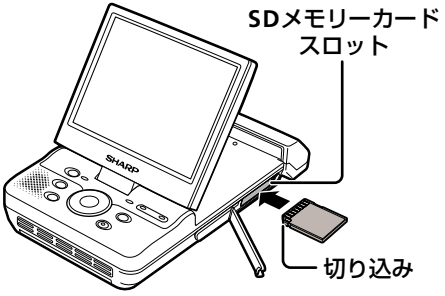
SDメモリーカードをセットする／取り出す

1 本機の電源を切る（33ページ）

2 SDメモリーカードスロットのカバーを開ける



3 カードの端子が見える方を上にして、「カチッ」と音がするまで差し込む



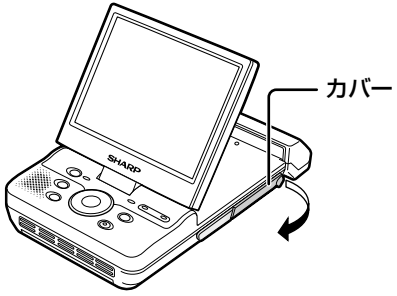
4 SDメモリーカードスロットのカバーを閉める

- **カバーはていねいにしっかり閉めてください ……**
  本機のSDメモリーカードスロットは、メモリーカード内のデータを保護するために、カバーが開くと記録や読み込みを自動的に停止します。このため、カバーをしっかり閉めていないと、録画や録音、再生ができません。

SDメモリーカードを取り出すときは

1 本機の電源を切る（33ページ）

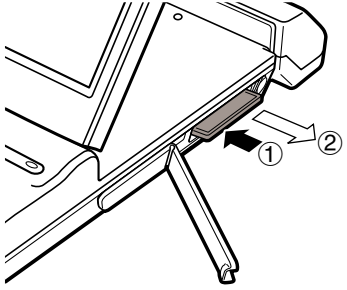
2 SDメモリーカードスロットのカバーを開ける



3 カード底面の中央を押し、指をゆっくり離す

カードが少し出てきます。

すぐに指を離さないでください
カードが飛び出し、カードの破損・紛失の原因となることがあります。



4 カードを曲げないように、まっすぐ引き抜く

5 SDメモリーカードスロットのカバーを閉める

SDメモリーカードに録画・録音することができます。あらかじめSDメモリーカードを取り付けておいてください。（前ページ）

録画・録音するときは、受信状態のよい場所で行ってください。とくに、予約しているときは、受信状態に注意してください。
受信状態が悪い場合、予約が開始しなかったり、録画・録音が中断したりする場合があります。また、録画・録音しても正しく再生できない場合があります。

SDメモリーカードの容量と録画・録音できる時間の目安

256MB…約1〜1.5時間　512MB…約2〜3時間

録画・録音できる時間は、スタートメニューの「番組情報」を選ぶと確認できます。
録画・録音する前に確認してください。

おしらせ

- 表示される時間は目安としてお使いください。受信状態が悪い場合、録画できる時間は表示される時間より短くなることがあります。

次ページへつづく

録画・録音中の制限について

録画・録音中は次の操作ができません。

- チャンネルの変更
- 「番組表」や「裏番組表」の表示
- システム初期化

予約録画の場合は、録画・録音が終了するまで電源が切れません。

録画・録音した番組の再生について

本機で録画・録音した番組は、本機でのみ再生できます。他の機器で再生することはできません。(同機種のモバイルAVプレーヤーであっても、再生できません。)

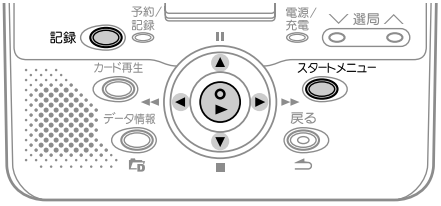
録画・録音した番組の保存場所について

録画・録音するときに「PRIVATE」フォルダが作成され、このフォルダの中にある「MBCO」フォルダ内に「MBCOxxxx.ETS」(xxxxは0001～9999までの数字)というファイル名で保存されます。
パソコンなどで、これらのファイルやフォルダを削除しないでください。

ファイル数の制限について

SDメモリーカードの「PRIVATE」フォルダの中の「MBCO」フォルダ内に64以上ファイルがある場合は、録画・録音できません。

この説明で使うボタン

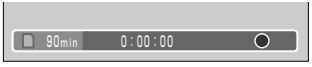


視聴している番組を録画・録音する

1 SDメモリーカードを取り付ける(72ページ)

2 録画・録音したい番組を視聴中に 記録 を押す

画面右下に●が表示され録画・録音が始まります。



予約／記録ランプが赤または橙で点灯します。

3 録画・録音を停止するときは、 を押す

録画・録音が停止します。
予約／記録ランプは録画・録音する前の状態に戻ります。

- **番組情報を表示しているときは** ..... 戻る を押して番組情報を消してから を押してください。

録画中に予約開始の1分前になると

- メッセージが表示され録画が停止します。予約開始時刻になると予約内容が実行されます。

録画・録音を予約する

予約の方法には、番組表から予約する方法と日時を指定して予約する方法があります。

番組表を使って録画・録音を予約する

番組の放送予定を調べてから録画・録音を予約するときは、番組表から予約します。

1 SDメモリーカードを取り付ける（72ページ）

2 番組を視聴中に、スタートメニューを押す

スタートメニューが表示されます。

3 ◎で「予約」を選び、●を押す

4 ◎で「番組表予約」を選び、●を押す

「番組表予約」画面が表示されます。

- **「番組表予約」画面についてくわしくは**

  表示される内容は、「番組表」画面と同じです。**「番組表」画面の見かた**（**44**ページ）をお読みください。

5 ◎で予約する番組を選び、●を押す

予約の種類を選ぶ画面が表示されます。

- **予約は8件までです**

  予約は視聴予約と録画予約を合わせて8件まで登録できます。
  9件目を登録しようとすると、エラーメッセージが表示されます。このときは、不要な予約を取り消したあと、もう一度、予約の登録をしてください。予約の取り消しについては**49**ページをお読みください。

- **予約が重なったときは**

  どちらの予約を採用するかの画面が表示されます。
  すでに登録されている予約を取り消して、選んだ番組を録画・録音するときは「予約する」を選んでください。
  選んだ番組の録画・録音をやめるときは、「予約しない」を選んでください。

- **連続する時刻で予約するとき**

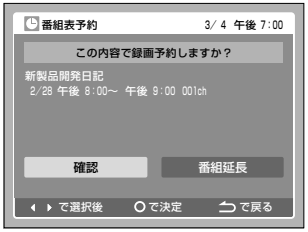
  後の予約の先頭から視聴や録画を開始するため、前の予約は終了時刻より早く終了します。前の予約が録画の場合は、終了時刻まで録画されません。

6 ◎で「録画予約」を選び、●を押す

放送時間が延長されたとき、録画・録音も延長するかを選ぶ画面が表示されます。

次ページへつづく

7 ◎で、予約する番組の放送時間が延長されたときに、録画・録音も放送に合わせて自動的に延長するかどうかを選ぶ



延長しないときは

① 「確認」を選び、●を押す
予約／記録ランプが緑で点灯し、確認の画面が表示されます。

延長するときは

●**放送時間が延長されたときの制限**.....
別の予約の開始時刻になっても、延長された番組の録画が継続されます。番組延長中に開始時刻になる予約は実行されません。

① 「番組延長」を選び、●を押す
延長に関する確認画面が表示されます。

② ◎で「する」を選び、●を押す
予約／記録ランプが緑で点灯し、確認の画面が表示されます。

8 内容を確認し、●を押す

予約した番組が始まると、予約／記録ランプが橙で点灯し、自動的に録画・録音が始まります。

9 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

録画・録音を途中で停止するときは.....

●予約録画の場合は◎を押すと録画・録音を停止するかどうかのメッセージが表示されます。
メッセージが表示されている間に、もう一度◎を押すと録画・録音が停止します。

おしらせ.....

●予約の変更や取り消しについては、49ページをお読みください。

●予約を登録するときは、SDメモリーカードに録画・録音できる時間を確認して設定してください。

日時を指定して録画・録音を予約する

放送されるチャンネルと日時がわかっているときは、日時を指定して予約できます。
毎週または毎日同じ時間に放送される番組を繰り返し予約することもできます。

おしらせ

- 開始時刻と終了時刻の日付が変わる場合でも、終了時刻の日付の指定は不要です。
- 日時指定で設定できる予約の時間は、23時間59分までです。

1 SDメモリーカードを取り付ける（72ページ）

2 番組を視聴中に、スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

3 ◎で「予約」を選び、(▶)を押す

4 ◎で「日時指定予約」を選び、(▶)を押す

5 ◎で予約する日を選ぶ

- **定期的に放送される番組を繰り返し予約したいときは...**
  日付の代わりに◎で、各曜日、「毎日」、「月〜土」、「月〜金」を指定します。

6 ◎を押し、◎で予約開始時刻を選ぶ

- **間違ったときは**
  ◎を押して1つ前の項目に戻り、選び直してください。
- **予約開始時刻の制限について**
  予約開始時刻は、現在の時刻より1分以上あとに設定してください。1分未満の場合は、予約を登録できません。この場合は、記録 を押して録画してください。（**74**ページ）

7 予約開始時刻を選ぶのと同じようにして、予約終了時刻、チャンネルを選び、(▶)を押す

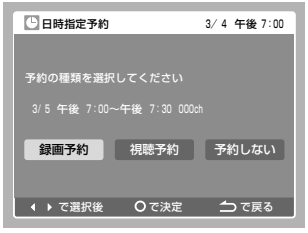
予約の種類を選ぶ画面が表示されます。

次ページへつづく

●**予約は8件までです** .....
予約は視聴予約と録画予約を合わせて8件まで登録できます。
9件目を登録しようとすると、エラーメッセージが表示されます。このときは、不要な予約を取り消したあと、もう一度、予約の登録をしてください。予約の取り消しについては49ページをお読みください。

●**連続する時刻で予約するとき** .....
後の予約の先頭から視聴や録画を開始するため、前の予約は終了時刻より早く終了します。前の予約が録画の場合は、終了時刻まで録画されません。

8 ◎で「録画予約」を選び、●を押す



予約／記録ランプが緑で点灯し、確認の画面が表示されます。

●**予約が重なったときは** .....
どちらの予約を採用するかの画面が表示されます。
すでに登録されている予約を取り消して、今、指定した内容で、録画・録音するときは「予約する」を選んでください。
先の予約を残して、今、指定した内容の録画・録音をやめるときは、「予約しない」を選んでください。

9 内容を確認し、●を押す

予約した日時になると、予約／記録ランプが橙で点灯し、自動的に録画・録音が始まります。

10 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

録画・録音を途中で停止するときは .....

●予約録画の場合は◎を押すと録画・録音を停止するかどうかのメッセージが表示されます。
メッセージが表示されている間に、もう一度◎を押すと録画・録音が停止します。

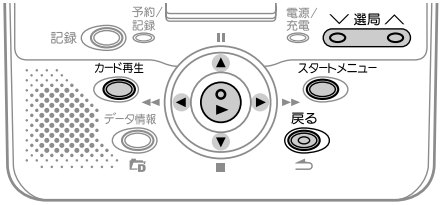
おしらせ .....

●予約の変更や取り消しについては、49ページをお読みください。

●予約を登録するときは、SDメモリーカードに録画・録音できる時間を確認して設定してください。

録画・録音した番組を再生する

この説明で使うボタン



録画・録音した番組の再生について

本機で録画・録音した番組のみ、本機で再生できます。他の機器で録画・録音したモバHO!の番組を本機で再生することはできません。(同機種のモバイルAVプレーヤーであっても、再生できません。)
また、受信状態が悪いところで再生する場合、再生されない区間が生じることがあります。

再生を始める前に

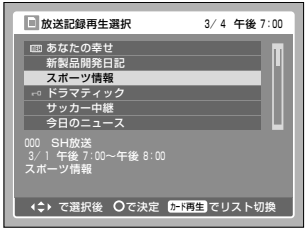
- SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除しておいてください。
- 再生する番組の保護を解除しておいてください。

再生する

1 録画・録音したSDメモリーカードを取り付ける(72ページ)

2 カード再生 を押す

SDメモリーカードの内容が読み込まれます。
しばらくすると、「放送記録再生選択」画面が表示されます。



- **おしらせ**
  カード再生 を押すたびに次の順で画面が切り換わります。
  「放送記録再生選択→動画再生選択→音楽再生選択→静止画再生選択→電子書籍再生選択→視聴画面→放送記録再生選択…」
- **他の画面が表示されたときは**
  カード再生 を数回押して「放送記録再生選択」画面を表示させてください。
  視聴画面に戻したいときは、選局 または、お好み選局/音量ボタンを1回押してください。
- **複数のページがあるときは**
  ◎ を押すと次のページが表示されます。

次ページへつづく

3 ◎で再生したい番組名を選び、(▶)を押す

再生が始まります。途中まで再生していた番組の場合は、前回の続きから再生が始まります。
画面には再生情報が表示されます。

●**音声だけの番組を再生するときは**
液晶モニターを閉じておくと液晶モニターへの電源の供給が停止するため、消費電力を節約できます。(34ページ)

4 再生を止めるときは、◎を押す

「放送記録再生選択」画面が表示されます。

●**番組情報を表示しているときは**
戻る を押して番組情報を消してから◎を押してください。

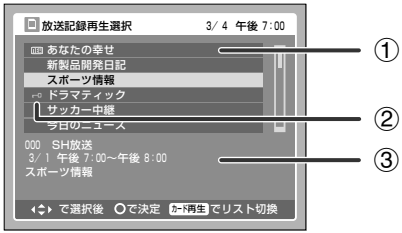
再生が終わったときも「放送記録再生選択」画面が表示されます。

5 選局 または、お好み選局／音量ボタンを押して視聴画面に戻る

再生中に予約開始の1分前になると

●メッセージが表示され再生が停止します。予約開始時刻になると予約内容が実行されます。

「放送記録再生選択」画面の見かた



① 番組名

② 状態アイコン

録画・録音した番組の状態がアイコンで表示されます。

- NEW ：まだ再生していない番組です。
- ：保護されている番組です。(108ページ)
- ⚠ ：正しく録画・録音されなかった番組または、他の機器で録画・録音された番組です。本機では、再生できません。

③ 選択している番組の詳細情報

チャンネル番号、チャンネル名、録画日時、番組名などが表示されます。

早送り／早戻しする

1 再生中に◎または◎を押す

押すたびに速度が切り換わります。

早送りの場合

◎：▶▶ → ▶▶ ×10 → ▶▶ ×30 → ▶▶ …

▶▶の場合は、約1.3倍速になります。
このときは、音声も再生されます。
（早見・早聞き機能）

早戻しの場合

◎：◀◀ → ◀◀ ×10 → ◀◀ ×30 → ◀◀ …

◀◀の場合は、2倍速になります。

2 通常の再生に戻すときは(▶)を押す

一時停止する

1 再生中に◎を押す

画面には ❚❚ が表示されます。

●番組情報を表示しているときは ……

戻る◎を押して番組情報を消してから◎を押してください。

2 通常の再生に戻すときは(▶)を押す

コマ送り再生する

1 一時停止しているときに◎を押す

画面には ❚❚▶ が表示されます。

●番組情報を表示しているときは ……

戻る◎を押して番組情報を消してから◎を押してください。

2 通常の再生に戻すときは(▶)を押す

次ページへつづく

はじめから再生するときは

1 「放送記録再生選択」画面を表示する（79ページの手順1～2）

2 ◎で、はじめから再生したい番組を選び、スタートメニューを押す

機能メニューが表示されます。

●おしらせ

機能メニューについては右記もお読みください。

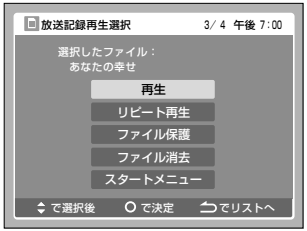
3 ◎で「再生」を選び、▶を押す

4 ◎で「始めから」を選び、▶を押す

番組のはじめから再生が始まります。

機能メニューについて

機能メニューとは、再生選択画面で選択している1つの番組に対して、操作するためのメニューです。



再生

はじめから再生するか、前回の続きから再生するかを選べます。

リピート再生

繰り返し再生できます。

ファイル保護

ファイルの保護／保護解除ができます。（108ページ）

ファイル消去

不要なファイルを消去できます。ファイルの消去については110ページもお読みください。

音声を切り換える

音声多重放送や二カ国語放送、複数の音声(マルチ音声：ES1から最大ES6まであります)がある放送を録画・録音したときは、音声を切り換えられます。

おしらせ

- 音声を切り換えられるのは通常の再生時のみです。早送りや早戻し、一時停止しているときは、切り換えられません。

1 再生中に スタートメニュー を押す

スタートメニューが表示されます。

2 ◎ で「音声切換」を選び、 ⊙ を押す

この手順を繰り返して聞きたい音声に切り換えます。

音声は「ES1の副音声→ES1の主＋副音声→ES2→ES3 …（最大ES6まで）→ES1の主音声…」の順で切り換わります。

音声は番組によって異なるため、副音声がなかったり、ES2以降がなかったりする場合があります。

繰り返し再生する(リピート再生)

1つの番組を繰り返し再生するときは

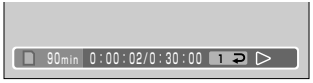
1 「放送記録再生選択」画面を表示する(79ページの手順**1**～**2**)

2 ◎ で繰り返し再生する番組を選び、 スタートメニュー を押す

機能メニューが表示されます。

3 ◎ で「リピート再生」を選び、 ⊙ を押す

リピート再生が始まります。



最後まで再生すると、自動的に最初に戻って再生が始まります。

4 再生を止めるときは、◎を押す

「放送記録再生選択」画面が表示されます。

●**番組情報を表示しているときは** .....

戻る を押して番組情報を消してから◎を押してください。

「放送記録再生選択」画面の全ての番組を繰り返し再生するときは

1 視聴画面で スタートメニュー を押す

スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「カード機能」を選び、◎を押す

「カード機能」画面が表示されます。

3 ◎で「カード設定」を選び、◎を押す

「カード設定」画面が表示されます。

4 ◎で「放送記録再生設定」を選び、◎を押す

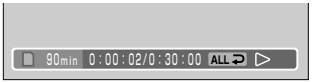
「放送記録再生設定」画面が表示されます。

5 ◎で「リピート再生」を選び、◎を押す

リピート再生を設定する画面が表示されます。

6 ◎で「全ファイル」を選び、◎を押す

リピート再生が始まります。



「放送記録再生選択」画面の一番下に表示されている番組が最後まで再生されると、自動的に一番上に表示されている番組に戻って再生が始まります。

7 再生を止めるときは、◎を押す

「放送記録再生選択」画面が表示されます。

●**番組情報を表示しているときは** .....

戻る を押して番組情報を消してから◎を押してください。

おしらせ .....

●上記の手順**6**で「1ファイル」を選んだあと、再生する番組を選び ◎ を押すと、1つの番組を繰り返し再生することができます。

番組の情報を見る

再生中の番組の情報を見ることができます。

1 再生中に、 スタートメニュー を押す

スタートメニューが表示されます。

2 ◎ で「番組情報」を選び、 ● を押す

番組情報が表示されます。

番組情報は10秒間表示されます。

番組情報をすぐに消したいときは

- 戻る を押します。

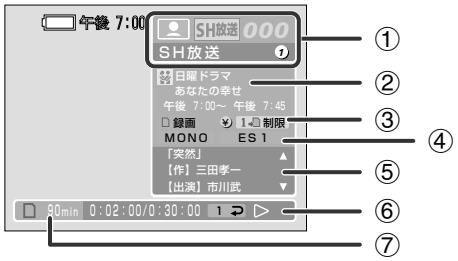
番組情報を表示しているときは

- 停止や一時停止ができません。 戻る を押して番組情報を消してから操作してください。

おしらせ

- 録画・録音時の受信状況などによっては、番組情報が保存されない場合があります。保存されなかった情報は表示されません。

番組情報の見かた



① チャンネル表示

録画・録音したチャンネルの情報が表示されます。

画面の見かた（31ページ）の①～⑤をお読みください。

② 番組名

番組名が長い場合はすべて表示されないことがあります。

次ページへつづく

③ 番組の属性
視聴している番組の属性がアイコンで表示されます。
1 制限 ：1回だけ録画可能
¥ ：有料番組

④ 音声情報

⑤ 番組詳細情報
右端に上下の三角が表示されているときは◎でスクロールできます。

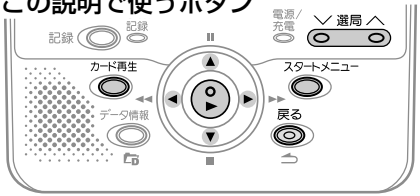
⑥ 再生情報

⑦ 残り録画可能時間

他の機器で記録した動画を見る

本機では、他の機器でSDメモリーカードに記録した動画を見ることができます。

この説明で使うボタン



再生できる動画ファイルの形式

本機では、ASF形式(動画：MPEG-4準拠、音声：G.726準拠)で拡張子が「.asf」のファイル形式を再生できます。上記のファイルであっても正常に再生されない場合があります。

動作確認機種について(2004年10月現在)

- 液晶テレビ「AQUOS」(B5シリーズ、GD1シリーズ、GD2シリーズ)で、記録モードを「ポータブル」にして録画したファイル
  ※上記の動画であってもパソコンで編集すると、正常に再生できなくなる場合があります。

再生を始める前に

- SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除しておいてください。
- 再生するファイルの保護を解除しておいてください。

再生する

1 他の機器で記録した動画が保存されているSDメモリーカードを取り付ける（72ページ）

2 カード再生 を2回押す

SDメモリーカードの内容が読み込まれます。
しばらくすると、「動画再生選択」画面が表示されます。

●**ファイル数の制限について**

「動画再生選択」画面に表示されるのは1024ファイルまでです。

●**おしらせ**

カード再生 を押すたびに次の順で画面が切り換わります。
「放送記録再生選択→動画再生選択→音楽再生選択→静止画再生選択→電子書籍再生選択→視聴画面→放送記録再生選択…」

●**他の画面が表示されたときは**

カード再生 を数回押して「動画再生選択」画面を表示させてください。視聴画面に戻したいときは、選局 または、お好み選局／音量ボタンを1回押してください。

●**複数のページがあるときは**

○ を押すと次のページが表示されます。

3 ○ で再生したいファイルを選び、○ を押す

再生が始まります。途中まで視聴していた場合は、前回の続きから再生が始まります。
画面には再生情報が表示されます。

●**おしらせ**

動画によっては、常にはじめから再生されるものもあります。

4 再生を止めるときは、○ を押す

「動画再生選択」画面が表示されます。

●**番組情報を表示しているときは**

戻る を押して番組情報を消してから○ を押してください。

再生が終わったときも「動画再生選択」画面が表示されます。

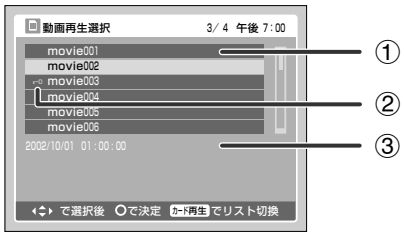
次ページへつづく

5 選局 または、お好み選局／音量ボタンを押して視聴画面に戻る

再生中に予約開始の1分前になると

- メッセージが表示され再生が停止します。予約開始時刻になると予約内容が実行されます。

「動画再生選択」画面の見かた



① ファイル名

② 状態アイコン
- 🔒 ：保護されているファイルです。（108ページ）
- ⚠ ：本機で再生できないファイルです。

③ 選択している動画ファイルの情報
録画日時などが表示されます。

早送り／早戻しする

1 再生中に ◎ または ◎ を押す

押すたびに速度が切り換わります。

早送りの場合

◎ ： ▶▶ → ▶▶ ×10 → ▶▶ ×30 → ▶▶ …

▶▶ の場合は、約1.3倍速になります。このときは、音声も再生されます。（早見・早聞き機能）

早戻しの場合

◎ ： ◀◀ → ◀◀ ×10 → ◀◀ ×30 → ◀◀ …

◀◀ の場合は、2倍速になります。

2 通常の再生に戻すときは ▶ を押す

一時停止する

1 再生中に ◎ を押す

画面には ❚❚ が表示されます。

- **番組情報を表示しているときは**
  戻る を押して番組情報を消してから ◎ を押してください。

2 通常の再生に戻すときは ▶ を押す

コマ送り再生する

1 一時停止しているときに ◎ を押す
画面には ▮▮▶ が表示されます。

●**番組情報を表示しているときは** .....
戻る を押して番組情報を消してから ◎ を押してください。

2 通常の再生に戻すときは ▶ を押す

はじめから再生するときは

1 「動画再生選択」画面を表示する（87ページの手順**1**～**2**）

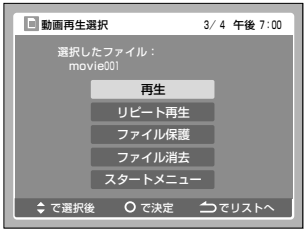
2 ◎ で、はじめから再生したいファイルを選び、 スタートメニュー を押す
機能メニューが表示されます。

3 ◎ で「再生」を選び、 ▶ を押す

4 ◎ で「始めから」を選び、 ▶ を押す
動画のはじめから再生が始まります。

機能メニューについて

機能メニューとは、再生選択画面で選択している1つの動画に対して、操作するためのメニューです。



再生
はじめから再生するか、前回の続きから再生するかを選べます。動画によっては、常にはじめから再生されるものもあります。

リピート再生
繰り返し再生できます。

ファイル保護
ファイルの保護／保護解除ができます。（**108**ページ）

ファイル消去
不要なファイルを消去できます。ファイルの消去については**110**ページもお読みください。

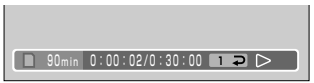
繰り返し再生する(リピート再生)

1つのファイルを繰り返し再生するときは

1 「動画再生選択」画面を表示する(87ページの手順1～2)

2 ◎ で繰り返し再生するファイルを選び、スタートメニュー を押す
機能メニューが表示されます。

3 ◎ で「リピート再生」を選び、▶ を押す
リピート再生が始まります。



最後まで再生すると、自動的に最初に戻って再生が始まります。

4 再生を止めるときは、◎ を押す
「動画再生選択」画面が表示されます。

- **番組情報を表示しているときは .....**
  戻る を押して番組情報を消してから◎を押してください。

「動画再生選択」画面の全てのファイルを繰り返し再生するときは

1 視聴画面で スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◎ で「カード機能」を選び、▶ を押す
「カード機能」画面が表示されます。

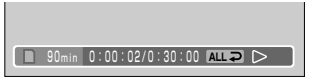
3 ◎ で「カード設定」を選び、▶ を押す
「カード設定」画面が表示されます。

4 ◎ で「動画再生設定」を選び、▶ を押す
「動画再生設定」画面が表示されます。

5 ◎ で「リピート再生」を選び、▶ を押す
リピート再生を設定する画面が表示されます。

6 ◎で「全ファイル」を選び、(▶)を押す

リピート再生が始まります。



「動画再生選択」画面の一番下に表示されているファイルが最後まで再生されると、自動的に一番上に表示されているファイルに戻って再生が始まります。

7 再生を止めるときは、◎を押す

「動画再生選択」画面が表示されます。

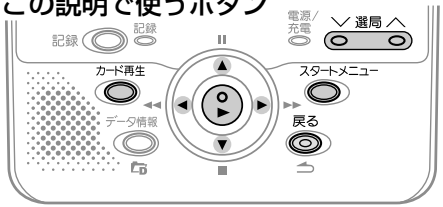
- **番組情報を表示しているときは**
  戻る を押して番組情報を消してから◎を押してください。

おしらせ

- 上記の手順**6**で「1ファイル」を選んだあと、再生するファイルを選び (▶) を押すと、1つのファイルを繰り返し再生することができます。

本機では、他の機器でSDメモリーカードに記録した音楽を聞くことができます。

この説明で使うボタン



再生できる音楽ファイルの形式

本機では、次のすべての条件にあてはまるMP3形式のファイルを再生できます。

- ビットレート：32kbps以上192kbps以下
- サンプリングレート：
  次のいずれかにあてはまるファイル
  16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
- モード：次のいずれかにあてはまるファイル
  シングルチャンネル、デュアルチャンネルステレオ、ジョイントステレオ
- 拡張子：「.mp3」
- MP3フォーマット：
  MPEG-1、MPEG-2 Audio Layer3規格

上記のファイルであっても正常に再生されない場合があります。

再生する

1 他の機器で記録した音楽ファイルが保存されているSDメモリーカードを取り付ける（72ページ）

2 カード再生 を3回押す

SDメモリーカードの内容が読み込まれます。しばらくすると、「音楽再生選択」画面が表示されます。

●**ファイル数の制限について**

「音楽再生選択」画面に表示されるのは1024ファイルまでです。

●**おしらせ**

カード再生 を押すたびに次の順で画面が切り換わります。

「放送記録再生選択→動画再生選択→音楽再生選択→静止画再生選択→電子書籍再生選択→視聴画面→放送記録再生選択…」

●**他の画面が表示されたときは**

カード再生 を数回押して「音楽再生選択」画面を表示させてください。視聴画面に戻したいときは、選局 または、お好み選局／音量ボタンを1回押してください。

●**複数のページがあるときは**

◎ を押すと次のページが表示されます。

3 ◎ で再生したいファイルを選び、▶ を押す

次の画面が表示され、再生が始まります。

●**おしらせ**

液晶モニターを閉じておくと液晶モニターへの電源の供給が停止するため、消費電力を節約できます。（34ページ）

4 再生を止めるときは、◎ を押す

「音楽再生選択」画面が表示されます。

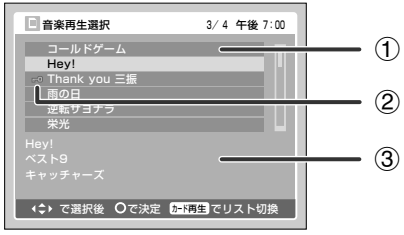
再生が終わったときも「音楽再生選択」画面が表示されます。

5 選局 または、お好み選局／音量ボタンを押して視聴画面に戻る

再生中に予約開始の1分前になると

- メッセージが表示され再生が停止します。予約開始時刻になると予約内容が実行されます。

「音楽再生選択」画面の見かた



① タイトル

② 状態アイコン

：保護されているファイルです。（108ページ）

⚠ ：本機で再生できないファイルです。

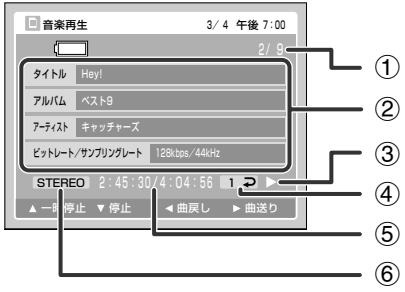
③ 選択している音楽ファイルの情報

タイトル、アルバム名、アーティスト名、総再生時間などが表示されます。

音楽ファイルに情報がない場合

- 音楽ファイルによっては、上記の情報が保存されていない場合もあります。
  タイトルがない場合は、ファイル名が表示されます。
  アルバム名またはアーティスト名がない場合は、何も表示されません。

音楽ファイル再生中の画面の見かた



① 再生中の音楽ファイルの番号／音楽ファイルの総数

「音楽再生選択画面」の何番目の音楽ファイルを再生しているかと、音楽ファイルの総数が表示されます。

次ページへつづく

② ファイル情報

③ 再生／一時停止表示

④ リピート再生情報
リピート再生しているときに表示されます。

⑤ 再生時間
現在の再生時間と総再生時間が表示されます。

⑥ 音声の種類
ステレオまたはモノラルが表示されます。

音楽ファイルに情報がない場合

- 音楽ファイルによっては、すべてのファイル情報が保存されていない場合もあります。
  タイトルがない場合は、ファイル名が表示されます。
  アルバム名またはアーティスト名がない場合は、何も表示されません。

一時停止する

1 再生中に ◎ を押す
画面には ❚❚ が表示されます。

2 通常の再生に戻すときは ⏯ を押す

次のファイルを再生する

1 再生中に ◎ を押す

前のファイルを再生する

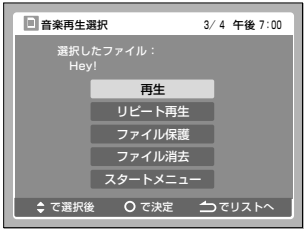
1 再生中に ◎ を押す

再生時間が6秒以上経過しているときは

- 再生中のファイルの先頭に戻ります。もう一度 ◎ を押してください。

機能メニューについて

機能メニューとは、再生選択画面で選択している1つの音楽ファイルに対して、操作するためのメニューです。「音楽再生選択」画面で スタートメニュー を押すと表示されます。



再生
ファイルを再生できます。

リピート再生
繰り返し再生できます。

ファイル保護
ファイルの保護／保護解除ができます。（108ページ）

ファイル消去
不要なファイルを消去できます。ファイルの消去については110ページもお読みください。

繰り返し再生する（リピート再生）

1つの音楽ファイルを繰り返し再生する

1 「音楽再生選択」画面を表示する（92ページの手順1〜2）

2 ◎ で繰り返し再生するファイルを選び、スタートメニュー を押す
機能メニューが表示されます。

3 ◎ で「リピート再生」を選び、▶ を押す
リピート再生が始まります。

再生が終わると、自動的に最初に戻って再生が始まります。

次ページへつづく

4 再生を止めるときは、◎を押す
「音楽再生選択」画面が表示されます。

「音楽再生選択」画面の全てのファイルを繰り返し再生するときは

1 視聴画面で スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「カード機能」を選び、▶を押す
「カード機能」画面が表示されます。

3 ◎で「カード設定」を選び、▶を押す
「カード設定」画面が表示されます。

4 ◎で「音楽再生設定」を選び、▶を押す
「音楽再生設定」画面が表示されます。

5 ◎で「リピート再生」を選び、▶を押す
リピート再生を設定する画面が表示されます。

6 ◎で「全ファイル」を選び、▶を押す
リピート再生が始まります。

「音楽再生選択」画面の一番下に表示されているファイルが最後まで再生されると、自動的に一番上に表示されているファイルに戻って再生が始まります。

7 再生を止めるときは、◎を押す
「音楽再生選択」画面が表示されます。

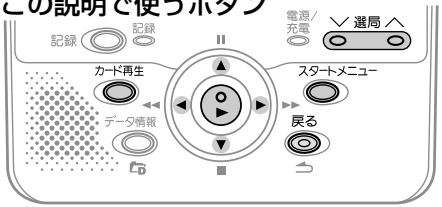
おしらせ

- 手順**6**で「1ファイル」を選んだあと、再生するファイルを選び ▶ を押すと、1つのファイルを繰り返し再生することができます。

他の機器で記録した静止画を見る

本機では、他の機器でSDメモリーカードに記録した静止画を見ることができます。

この説明で使うボタン



表示できる静止画ファイルの形式

本機では、次のすべての条件にあてはまるファイルを表示できます。

- ファイル形式 ：DCF規格に準拠したJPEG形式ファイル
- 拡張子：「.jpg」
- 解像度：16×16ドット以上10240×7680ドット未満

上記のファイルであっても正常に表示されない場合があります。

画像の解像度について

- 本機の画面解像度は320×240ドットです。
  記録した画像の解像度が大きい場合、画像がつぶれて表示されることがあります。
  また、解像度が320×240ドット未満の画像については、最大2倍に拡大されることがあります。

静止画を見る

1 他の機器で記録した静止画が保存されているSDメモリーカードを取り付ける（72ページ）

2 カード再生 を4回押す

SDメモリーカードの内容が読み込まれます。
しばらくすると、「静止画再生選択」画面が表示されます。

- **ファイル数の制限について**
  「静止画再生選択」画面に表示されるのは1024ファイルまでです。
- **おしらせ**
  カード再生 を押すたびに次の順で画面が切り換わります。「放送記録再生選択→動画再生選択→音楽再生選択→静止画再生選択→電子書籍再生選択→視聴画面→放送記録再生選択…」

次ページへつづく

●他の画面が表示されたときは .....
カード再生 を数回押して「静止画再生選択」画面を表示させてください。視聴画面に戻したいときは、選局 または、お好み選局／音量ボタンを1回押してください。

3 で見たい静止画を選び、 を押す
静止画が表示されます。

4 で前後の画像を表示する

5 静止画を見終わったら、 を押す
「静止画再生選択」画面が表示されます。

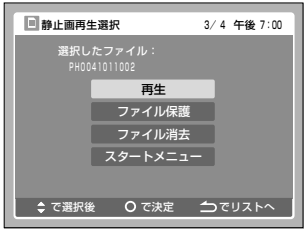
6 選局 または、お好み選局／音量ボタンを押して視聴画面に戻る

再生中に予約開始の1分前になると .....
●メッセージが表示され再生が停止します。予約開始時刻になると予約内容が実行されます。

静止画を見ながら放送を楽しめます .....
●**静止画を見ながら放送の音声を聞けるようにする**（次ページ）で、音声設定を「する」にしておくと、静止画を見ながら放送を聞くことができます。

機能メニューについて

機能メニューとは、再生選択画面で選択している1つの静止画に対して、操作するためのメニューです。「静止画再生選択」画面で スタートメニュー を押すと表示されます。



再生
ファイルを表示できます。

ファイル保護
ファイルの保護／保護解除ができます。（108ページ）

ファイル消去
不要なファイルを消去できます。ファイルの消去については110ページもお読みください。

静止画を見ながら放送の音声を聞けるようにする

1 視聴画面で スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◎ で「カード機能」を選び、 ● を押す
「カード機能」画面が表示されます。

3 ◎ で「カード設定」を選び、 ● を押す
「カード設定」画面が表示されます。

4 ◎ で「静止画再生設定」を選び、 ● を押す
「静止画再生設定」画面が表示されます。

5 ◎ で「音声設定」を選び、 ● を押す
「音声設定」画面が表示されます。

6 ◎ を押して「する」を選び、 ● を押す
「静止画再生設定」画面が表示されます。
静止画を見る前に、お好み選局／音量ボタンまたは、選局 で静止画を見ながら聞きたいチャンネルを選んでおくと、静止画を見ながら選んだチャンネルの音声が聞けます。

7 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

おしらせ

- 静止画を見ながら放送の音声を聞くとき、静止画を表示してから音声が聞こえるまで、時間がかかる場合があります。

スライドショー再生する

画像を1枚ずつ自動的に表示させることができます。

1 視聴画面で スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◎ で「カード機能」を選び、 ● を押す
「カード機能」画面が表示されます。

3 ◎ で「カード設定」を選び、 ● を押す
「カード設定」画面が表示されます。

4 ◎ で「静止画再生設定」を選び、 ● を押す
「静止画再生設定」画面が表示されます。

5 ◎ で「スライドショー開始」を選び、 ● を押す

6 ◎ で「する」を選び、 ● を押す
スライドショーが始まります。

次ページへつづく

7 スライドショーを止めるときは、◎を押す
「静止画再生選択」画面が表示されます。

スライドショーの設定を変更する

画像の切り換わる間隔や、表示する順番などを設定することができます。

1 視聴画面で スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「カード機能」を選び、▶を押す
「カード機能」画面が表示されます。

3 ◎で「カード設定」を選び、▶を押す
「カード設定」画面が表示されます。

4 ◎で「静止画再生設定」を選び、▶を押す
「静止画再生設定」画面が表示されます。

5 ◎で「スライドショー設定」を選び、▶を押す
「スライドショー設定」画面が表示されます。

6 ◎で設定する項目を選び、◎で設定を変更する

間隔
次の画像が表示されるまでの時間を選びます。

順序
画像を「静止画再生選択」画面の順番に表示するかランダムに表示するかを選びます。
「ノーマル」:「静止画再生選択」画面の順番に表示します。
「ランダム」:「静止画再生選択」画面の順番に関係なく不規則に表示します。

リピート
最後の画像を表示したあと、最初の画像に戻るか終了するかを選びます。
「しない」: スライドショーを終了します。
「する」 : 最初の画像に戻してスライドショーを繰り返します。

7 設定が終わったら▶を押す
「静止画再生設定」画面が表示されます。

8 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

電子書籍を読む

パソコンなどでインターネットなどからダウンロードした電子書籍をSDメモリーカードに保存して、本機で読むことができます。

表示できる電子書籍の形式

本機では以下の電子書籍の形式を表示できます。

- XMDF形式(拡張子：ZBF)
  XMDF(モバイルドキュメントフォーマット)形式とは、テキスト(文書)と画像、音声が混在した電子書籍の形式です。
  PDA、電子辞書、携帯電話、パソコンなどで同じファイルを読むことができます。
- TEXT形式(拡張子：ZBK、TXT)
  TEXT(テキスト)形式とは、文字修飾などをつけないテキスト(文書)で構成された形式です。記号や漢字の種類によっては表示できないものがあります(シフトJISコードのテキストファイルに対応)。
  TEXT形式の文書はパソコンのワープロソフト等でも作成できます。

電子書籍の検索やご購入は

- 次のところで検索・購入できます。(2004年10月現在)
  ・インターネットWEBサイト「シャープスペースタウン」
  http：//www.spacetown.ne.jp/
  ※販売方法は変更されることがあります。

電子書籍の再生について

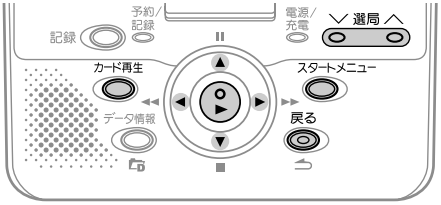
- 特別な形式の、容量の大きな画像や音声など、一部の電子書籍は、表示に時間がかかったり、正常に表示されない場合があります。
- 電子書籍によっては、本機で読むことができない場合があります。
- 電子書籍の説明の中には、タッチ、スクロール、縦持ち表示など、本機では使用できない機能や、操作が異なる説明が記載されている場合があります。これらの説明はザウルスなどPDAを想定したものです。

電子書籍の保存について

- 電子書籍のデータは、必ずパソコンなどで保存してください。
  使用誤りや静電気、強度の外来ノイズ、カードの破壊などでカードのデータが消えたり読み出せなくなったりすることがあります。

次ページへつづく

この説明で使うボタン



1 他の機器で記録した電子書籍が保存されているSDメモリーカードを取り付ける(72ページ)

2 カード再生 を5回押す

SDメモリーカードの内容が読み込まれます。
しばらくすると、「電子書籍再生選択」画面が表示されます。

- **おしらせ**
  カード再生 を押すたびに次の順で画面が切り換わります。
  「放送記録再生選択→動画再生選択→音楽再生選択→静止画再生選択→電子書籍再生選択→視聴画面→放送記録再生選択…」
- **ファイル数の制限について**
  「電子書籍再生選択」画面に表示されるのは1024ファイルまでです。
- **他の画面が表示されたときは**
  カード再生 を数回押して「電子書籍再生選択」画面を表示させてください。視聴画面に戻したいときは、選局 または、お好み選局／音量ボタンを1回押してください。
- **複数のページがあるときは**
  ◎ を押すと次のページが表示されます。

3 ◎ で読みたい電子書籍を選び、● を押す

電子書籍が表示されます。

- **パスワード入力画面が表示されたときは**
  電子書籍によっては、パスワードの入力が必要になるものがあります。
  ◎ でパスワードを入力し、● を押してください。

4 ◎でページをめくる

縦書きの場合

◎でページをめくります。
次の行を表示するときは、◎を押します。
戻るときは、◎で1ページ前に、◎で1行前に戻ります。

横書きの場合

◎でページをめくります。
次の行を表示するときは、◎を押します。
戻るときは、◎で1ページ前に、◎で1行前に戻ります。

●リンクやボタン、マスクについて .....
電子書籍の中の青いアンダーラインの箇所はリンクになっています。縦書きの場合は◎で、横書きの場合は◎で選び、●でリンク先へ移動できます。
青い四角で囲まれた箇所や、動作ボタンが表示されている所を、縦書きの場合は◎で、横書きの場合は◎で選び、●を押すと、文字が表れたり動画や静止画、音声などの再生が始まります。
動画や静止画、音声の再生が始まった場合、その再生が終わったあと 戻る を押すと、電子書籍のつづきを読めます。

5 電子書籍を読み終わったら、スタートメニュー を押す

「電子書籍設定」画面が表示されます。

6 ◎で「閉じる」を選び、●を押す

「電子書籍再生選択」画面が表示されます。

7 選局 または、お好み選局／音量ボタンを押して視聴画面に戻る

再生中に予約開始の1分前になると .....

●メッセージが表示され再生が停止します。予約開始時刻になると予約内容が実行されます。

電子書籍を読みながら放送を楽しめます .....

●電子書籍を読みながら放送の音声を聞けるようにする（107ページ）で、音声設定を「する」にしておくと、電子書籍を読みながら放送を聞くことができます。

「電子書籍再生選択」画面の見かた

① ファイル名

② 状態アイコン

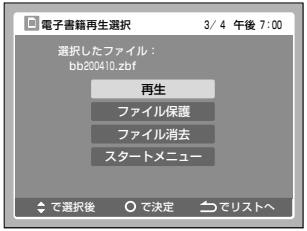
：保護されているファイルです。(108ページ)

：本機で再生できないファイルです。

③ 選択しているファイル名とファイルが作成された日時

機能メニューについて

機能メニューとは、再生選択画面で選択している1つの電子書籍に対して、操作するためのメニューです。「電子書籍再生」画面で スタートメニュー を押すと表示されます。



再生
ファイルを表示できます。

ファイル保護
ファイルの保護／保護解除ができます。(108ページ)

ファイル消去
不要なファイルを消去できます。ファイルの消去については110ページもお読みください。

便利な使いかた

電子書籍を読むときの便利な使いかたを説明します。

自動再生する

自動でページが切り換わるように設定できます。

1 電子書籍を読んでいるときに スタートメニュー を押す

「電子書籍設定」画面が表示されます。

2 ◎ で「自動再生」を選び、 ● を押す

「自動再生」画面が表示されます。

3 ◎ で「ページ送り」または「行送り」を選ぶ

ページ送り

ページ全体が表示され、その後1行ずつ文章が送られます。

行送り

1行ずつ自動で表示され、ページ全体が表示されると、すべての文字が消え、次の行から同じように1行ずつ表示されます。

4 ● を押す

5 スタートメニュー を押す

電子書籍が自動で再生されます。

6 表示のスピードが速すぎたり、遅すぎたりするときは、◎ で、スピードを調節する

スピードを落とすとき：◎ または ◎

スピードを上げるとき：◎ または ◎

しおりをはさむ

すぐに開きたいページには、しおりをはさんでおくと便利です。しおりは1つの電子書籍につき、2つまではさめます。

しおりをはさむ前に

- SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除しておいてください。
- しおりをはさむ電子書籍の保護を解除しておいてください。

1 しおりを、はさみたいページで スタートメニュー を押す

「電子書籍設定」画面が表示されます。

2 ◎ で「しおりをはさむ」を選び、 ● を押す

次ページへつづく

3 ◎で、はさむしおり(「しおり1」または「しおり2」)を選び、●を押す
しおりがはさまれます。

しおりを開くには
- 指定のページを開く(下記)をお読みください。

指定のページを開く

1 電子書籍を読んでいるときに スタートメニュー を押す
「電子書籍設定」画面が表示されます。

2 ◎で「移動」を選び、●を押す

3 ◎で開きたいページを選び、●を押す

しおり1／しおり2
「しおり1」または「しおり2」をはさんだページを開きます。

前回終了ページ／前々回終了ページ
前回または前々回に電子書籍を閉じたときのページを開きます。

目次へ
目次のページを開きます。(目次のない電子書籍もあります。)

先頭へ
先頭のページを開きます。

最後へ
最後のページを開きます。

リンクへ戻る
行送り(行戻し)でリンクを選んでページを移動してきたとき、元のページに戻ります。

%指定移動
1%単位でページを指定して開くことができます。

電子書籍を読みやすくする

電子書籍の表示設定を変更することができます。

1 電子書籍を読んでいるときに スタートメニュー を押す
「電子書籍設定」画面が表示されます。

2 ◎で「表示設定」を選び、●を押す

3 ◎で設定する項目を選び、◎で設定を変更する

文字サイズ設定
文字のサイズを大／中／小から選びます。
電子書籍によっては変更できないものもあります。

縦書き／横書き設定
縦書きで表示するか、横書きで表示するかを選びます。
電子書籍によっては変更できないものもあります。

ルビ表示
ルビを表示するかしないかを選びます。
電子書籍によっては変更できないものもあります。

4 設定が終わったら▶を押す
「電子書籍設定」画面が表示されます。

5 スタートメニューを押す
電子書籍の表示が変更されます。

電子書籍を読みながら放送の音声を聞けるようにする

放送の音声を聞けるようにしたときの制限事項
- 電子書籍によっては、表示が遅くなる場合があります。
- 電子書籍の音声は再生されなくなります。

1 視聴画面でスタートメニューを押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「カード機能」を選び、▶を押す
「カード機能」画面が表示されます。

3 ◎で「カード設定」を選び、▶を押す
「カード設定」画面が表示されます。

4 ◎で「電子書籍再生設定」を選び、▶を押す
「電子書籍再生設定」画面が表示されます。

5 ◎で「音声設定」を選び、▶を押す
「音声設定」画面が表示されます。

6 ◎を押して「する」を選び、▶を押す
「電子書籍再生設定」画面が表示されます。

次ページへつづく

電子書籍を読む前に、お好み選局／音量ボタンまたは、選局 で電子書籍を読みながら聞きたいチャンネルを選んでおくと、電子書籍を読みながら選んだチャンネルの音声が聞けます。

7 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

おしらせ

- 電子書籍を読みながら放送の音声を聞くとき、電子書籍を表示してから音声が聞こえるまで、時間がかかる場合があります。

電子書籍の情報を確認する

1 情報を確認したい電子書籍を開く

2 スタートメニュー を押す

「電子書籍設定」画面が表示されます。

3 で「書籍情報」を選び、 を押す

書籍情報が表示されます。

4 書籍情報を確認したら 戻る を押す

「電子書籍設定」画面に戻ります。

5 もう一度 戻る を押す

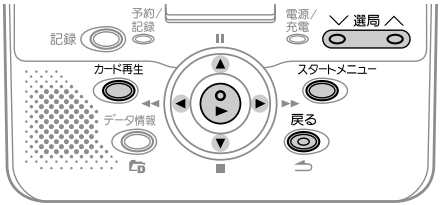
電子書籍が表示されます。

カードの中身を整理する

SDメモリーカードに保存されているファイルを消去したり、残しておきたいファイルを誤って消去しないようにしたりできます。

あらかじめ、整理したいSDメモリーカードを取り付けておいてください。(72ページ)

この説明で使うボタン



ファイルを保護する／保護を解除する

ファイルを保護しておくと、誤ってファイルを消去してしまうことを防げます。また、必要なファイルを保護しておけば、本機で、不要なファイルだけをまとめて消去することができます。

ファイルの保護／保護解除する前に

- SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除しておいてください。

1 カード再生 を押して、保護または、保護を解除するファイルがある再生選択画面を表示する

録画・録音した番組 ..... 放送記録再生選択
他の機器で記録した動画..... 動画再生選択
他の機器で記録した音楽..... 音楽再生選択
他の機器で記録した静止画 ..... 静止画再生選択
電子書籍 ..... 電子書籍再生選択

カード再生 を押すたびに再生選択画面が切り換わります。

2 ◉ で保護または、保護を解除するファイルを選ぶ

3 スタートメニュー を押す

機能メニューが表示されます。

4 ◉ で「ファイル保護」を選び、● を押す

番組名またはファイル名の左に🔒が表示され(静止画の場合は画像の左上に表示されます)、消去できないようになります。
保護されている番組名やファイル名を選んだときは、🔒が消え保護が解除されます。

5 まだ保護または、保護を解除したいファイルがある場合は、手順**2**～**4**を繰り返す

保護または、保護を解除したいファイルがなくなったら、選局 または、お好み選局／音量ボタンを押して視聴画面に戻る

次の操作でもファイルの保護／保護解除できます .....

① スタートメニュー を押してスタートメニューを表示し、◉ で「カード機能」を選び、● を押す
② ◉ で「カード設定」を選び、● を押す
③ ◉ で保護または、保護を解除するファイルの再生設定を選び、● を押す
④ ◉ で「保護／消去」を選び、● を押す
⑤ ◉ で「ファイル保護」を選び、● を押す
⑥ ◉ でファイルを選び、● を押す
⑦保護または、保護を解除したいファイルがある場合は⑥を繰り返す
保護または、保護を解除したいファイルがなくなったら、戻る を押す
⑧ スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

不要なファイルを消去する

ファイルの消去には、次の方法があります。

- 不要なファイルを1つずつ消去する（下記）
- 同じ種類のファイルをまとめて消去する（次ページ）
- 複数のファイルを消去する（静止画のみ）（112ページ）

消去したファイルは元に戻せません
よく確認してから消去してください

ファイルを消去する前に .....

- SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除しておいてください。

不要なファイルを1つずつ消去する

が表示されているファイルは消去できません .....

- 消去したいときは、保護を解除してください。（前ページ）

1 カード再生 を押して、消去するファイルがある再生選択画面を表示する

録画・録音した番組 ..... 放送記録再生選択
他の機器で記録した動画 ..... 動画再生選択
他の機器で記録した音楽 ..... 音楽再生選択
他の機器で記録した静止画 ..... 静止画再生選択
電子書籍 ..... 電子書籍再生選択

カード再生 を押すたびに再生選択画面が切り換わります。

2 ◎ で消去するファイルを選ぶ

3 スタートメニュー を押す

機能メニューが表示されます。

4 ◎ で「ファイル消去」を選び、● を押す

確認の画面が表示されます。

5 ◎ で「する」を選び、● を押す

選んだファイルが消去されます。

6 まだ消去したいファイルがある場合は、手順**2**～**5**を繰り返す

不要なファイルがなくなったら、選局 または、お好み選局／音量ボタンを押して視聴画面に戻る

次の操作でもファイルを消去できます .....

① スタートメニュー を押してスタートメニューを表示し、◎ で「カード機能」を選び、● を押す
② ◎ で「カード設定」を選び、● を押す
③ ◎ で消去したいファイルの種類を選び、● を押す
④ ◎ で「保護／消去」を選び、● を押す
⑤ ◎ で「1ファイル消去」を選び、● を押す

⑥ ◎ で消去するファイルを選び、 ● を押す
⑦ ◎ で「する」を選び、 ● を押す
⑧消去したいファイルがある場合は⑥～⑦を繰り返す
不要なファイルがなくなったら、 戻る を押す
⑨ スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

同じ種類のファイルをまとめて消去する

ファイルの種類ごとにまとめて消去することができます。

消去したファイルは元に戻せません
よく確認してから消去してください

が表示されているファイルは消去できません .....

- 消去したいときは、保護を解除してください。また、必要なファイルは保護しておいてください。（108ページ）

1 番組を視聴中に スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◎ で「カード機能」を選び、 ● を押す
「カード機能」画面が表示されます。

3 ◎ で「カード設定」を選び、 ● を押す

4 ◎ で消去したいファイルの再生設定を選び、 ● を押す
録画・録音した番組 ..... 放送記録再生設定
他の機器で記録した動画 ..... 動画再生設定
他の機器で記録した音楽 ..... 音楽再生設定
他の機器で記録した静止画 ..... 静止画再生設定
電子書籍 ..... 電子書籍再生設定
選んだ設定画面が表示されます。

5 ◎ で「保護／消去」を選び、 ● を押す

6 ◎ で「全ファイル消去」を選び、 ● を押す
確認の画面が表示されます。

7 ◎ で「する」を選び、 ● を押す
選択した種類のファイルが消去され、確認の画面が表示されます。

8 もう一度 ● を押す
再生設定画面が表示されます。

9 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

次ページへつづく

複数のファイルを消去する

静止画は、連続した複数のファイルをまとめて消去できます。

この操作ができるのは静止画のみです

- 他のファイルでは、この操作はできません。

1 番組を視聴中に スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「カード機能」を選び、●を押す
「カード機能」画面が表示されます。

3 ◎で「カード設定」を選び、●を押す

4 ◎で「静止画再生設定」を選び、●を押す
「静止画再生設定」画面が表示されます。

5 ◎で「保護／消去」を選び、●を押す

6 ◎で「複数ファイル消去」を選び、●を押す
「複数ファイル消去」画面が表示されます。

7 ◎で消去するファイルの範囲を選ぶ
①◎で開始位置を選び、●を押す
②◎で終了位置を選び、●を押す
範囲は、横方向で指定します。縦に選ぶと、その間のファイルも選ばれます。

- **が表示されているファイルは消去されません ...**
  消去したいときは、保護を解除してください。また、必要なファイルは保護してください。（108ページ）

8 ◎で「する」を選び、●を押す
選んだ静止画が消去されます。

9 まだ消去したいファイルがある場合は、手順**7**～**8**を繰り返す
不要なファイルがなくなったら、戻る を押す

10 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

カードを初期化する

SDメモリーカードを本機でお使いになるときは、本機で初期化してください。パソコンやSDカード対応機器で初期化(フォーマット)された場合、使用できないことがあります。

SDメモリーカードの中身を確認してから初期化してください
初期化すると、SDメモリーカード内のすべてのファイルが消去されます。また、保護設定されているファイルや本機で再生できないファイルも消去されます。
必要なファイルは、他のメディア(パソコンやCD-R/RW、MOディスク等)にバックアップ(控えを残しておくこと)してください。

1 初期化したいSDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除し、本機に取り付ける(72ページ)

2 番組を視聴中に スタートメニュー を押す
スタートメニューが表示されます。

3 ◎で「カード機能」を選び、(決定)を押す
「カード機能」画面が表示されます。

4 ◎で「カード設定」を選び、(決定)を押す
「カード設定」画面が表示されます。

5 ◎で「カード初期化」を選び、(決定)を押す
「カード初期化」画面が表示されます。

6 ◎で「する」を選び、(決定)を押す
確認の画面が表示されます。

7 ◎で「実行」を選び、(決定)を押す
カードの初期化が始まり、画面には初期化の進行状況が表示されます。
- **カード初期化中は操作できません**
  カード初期化中は本機を操作できません。
  初期化が終わるまでお待ちください。

カードの初期化が終わったら、確認の画面が表示されます。

8 (決定)を押す
「カード機能」画面が表示されます。

9 スタートメニュー を押して視聴画面に戻る

バッテリーパックについて

バッテリーパックを安全にお使いいただくために、**バッテリーパックの取り扱いについて**（14ページ）をよくお読みください。

必ず充電してからお使いください

- 充電は、必ず電源／充電ランプが消える（満充電）まで行ってください。充電途中の状態でご使用の場合、使用時間が短くなります。
- 充電の前に放電する（リフレッシュ）必要はありません。

充電は使用直前か前日くらいに

- バッテリーパックは、充電して保存しても自然に放電しますので、使用する直前または前日頃に充電してください。

充電するときは、周囲の温度が10℃～30℃（人間が快適と感じる温度）の範囲で充電してください

- 温度が低くなるほど充電しにくくなり、バッテリーパックを消耗させます。
  また、高温では十分な充電ができません。
- 充電中や使用中、バッテリーパックが温かくなることがありますが、異常ではありません。

保存するときは

バッテリーパックは使用しなくても消耗します。
消耗をできるだけ防ぐため、次の手順で保存してください。

① **バッテリーパックの容量を使い切った状態で保存してください。**
容量を使い切った状態にするには、通常視聴状態で電源が自動的に切れるまで使い切ってください。

② **使い切ったバッテリーパックを本体から取り外し、バッテリーパック保護袋にいれて、涼しい場所で保存してください。**
満充電や高温環境下での保存はバッテリーパックの消耗を促進します。

③ **半年に一度は必ずご使用ください。**
バッテリーパック消耗の防止になります。
本体に取り付けたままの状態で、本体の電源を『切』にしても、微少な電流が流れ、バッテリーパックが極端に消耗することがあります。

連続で視聴できる時間について

液晶モニターを開いているとき 105分間
液晶モニターを閉じているとき 120分間

※充電を完了したバッテリーパックを常温25℃で使用した場合です。
※液晶モニターを開いているときの時間は、「各種設定」の「省エネ設定」－「明るさ設定」で「暗い」に設定した場合です。

充電したのにバッテリーパックの使用時間が短いときは

- バッテリーパックには寿命があります。
  正常に充電したバッテリーパックで使用時間が短くなってきたときは、バッテリーパックの寿命が来ていますので、新しいバッテリーパックをお買い求めください。
- バッテリーパックは使用していなくても時間の経過で消耗します。
  1年程度経過したバッテリーパックは保存状態により異なりますが、使用時間が短くなります。

低温下で使用するときはバッテリーパックを冷やさないように

- 低温下では、使用時間の合計が非常に短くなることがあります。
  電池は、内部で電気エネルギーを発生させるための化学反応を起こしますが、周囲の温度が低いほど化学反応が起こりにくく使用時間が短くなります。
- 特に消耗したバッテリーパックの場合、冬季の低温下(10℃以下)で冷えているときなどは、使用時間が極端に短くなる特性があります。このようなときは、バッテリーパックを冷やさないよう、内ポケットなどに入れて温めておき、使用する直前に本機に入れることをおすすめします。
  約10℃～30℃(人間が快適と感じる温度)の範囲内に温めておくことをおすすめします。冷えた状態に比べ長い時間お使いいただけます。
- カイロなどをお使いの場合は、直接バッテリーパックに触れないようにご注意ください。

次ページへつづく

バッテリーパックのリサイクルご協力のお願い

バッテリーパックはリチウムイオン電池を使用しています。
この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
バッテリーパックの交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

Li-ion

リチウムイオン電池の
リサイクルマークです。

- ご使用済みのバッテリーパックは、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取扱いのお店へご持参ください。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。
  - ・端子にテープを貼る
  - ・外装カバー(被覆・チューブなど)を剥がさない
  - ・分解しない

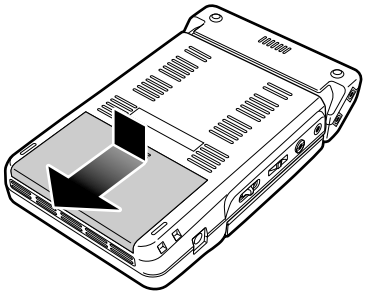
バッテリーパックを交換する

バッテリーのみで長時間お使いになる場合は、別売のバッテリーパックもお持ちになると便利です。

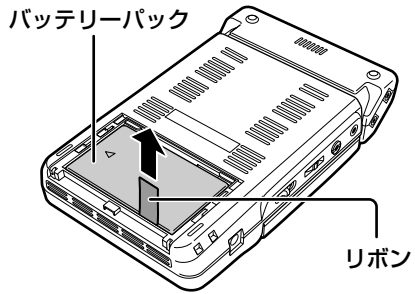
本機で使用できるバッテリーパック
バッテリーパック　VR-BL1

1 ACアダプターを取り外し、本機の電源を切って液晶モニターを閉じる

2 後面のバッテリーカバーを取り外す

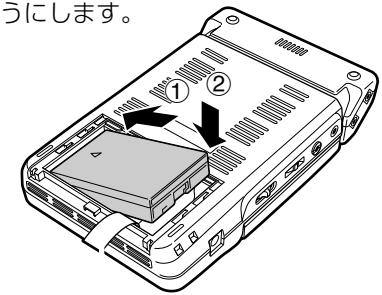


3 リボンを引っぱってバッテリーパックを取り外す



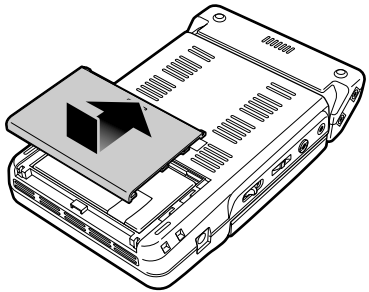
4 新しいバッテリーパックを取り付ける

リボンは、バッテリーパックの下側から巻くようにして、リボンの端がバッテリーパックの上にくるようにします。



5 バッテリーカバーを取り付ける

リボンが外に出ないようにしてください。



バッテリーパックを取り付けると

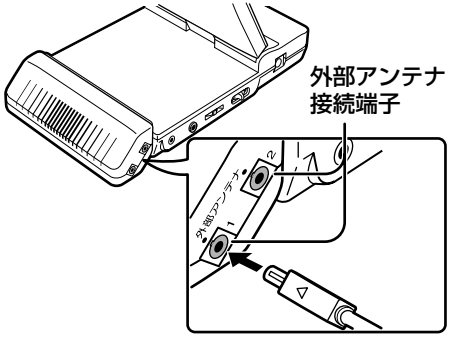
- バッテリー残量がある場合、電源／充電ランプが緑で点滅します。電源／充電ランプが点滅している間、電源は入りません。

外部アンテナを取り付けるとき

市販のモバHO!専用の外部アンテナを取り付けることができます。

1 外部アンテナ接続端子にモバHO!専用の外部アンテナを取り付ける

市販のアンテナの▲の刻印と、外部アンテナ接続端子の●の刻印の位置を合わせて差し込む



外部アンテナを1つだけ取り付けるときは .....

●「1」の外部アンテナ接続端子に取り付けてください。

本機の情報を確認する

受信機のIDやソフトウェアのバージョンを確認する

モバイル放送カスタマーセンターへお問い合わせされるときに、受信機のIDやソフトウェアのバージョンの確認が必要になる場合があります。

1 番組を視聴中に、スタートメニューを押す

スタートメニューが表示されます。

2 ◎で「システム情報」を選び、(決定)を押す

「システム情報」画面が表示されます。

3 ◎で「機器情報」を選び、(決定)を押す

受信機IDとソフトウェアバージョンが表示されます。

4 確認したら、(決定)を押す

5 スタートメニューを押して視聴画面に戻る

使用上のご注意

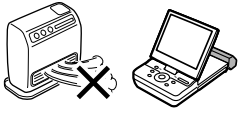
正しく安全にお使いいただくために次のことは必ずお守りください。

使用中のご注意

使用しているときに、バッテリーパックを取り外したり、バッテリーがない状態でACアダプターを使って使用しているときにACアダプターを抜いたりしない
予約や設定の情報が消えたり、SDメモリーカードのデータが消えたりすることがあります。

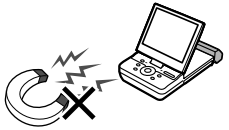
保管場所のご注意

直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かない
キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



極端に高温になる場所に置かない
夏期の窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因になることがあります。
本機の周囲が高温状態にならないよう、十分ご注意ください。

磁気にご注意
本機に磁石・電気時計・磁石を使用したおもちゃなど、磁気をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。



使用場所のご注意

本機は日本国内での使用を目的に設計されています
海外での使用は保証しておりません。

高温や低温の場所では使用しない
周囲の温度は0℃～40℃、湿度は30%～80%の範囲内でお使いください。

スキー場で使用する場合
スキー場など寒冷地でご使用のとき、本機が冷えきった状態では、電源を入れてしばらくの間は液晶モニターが多少暗くなる場合がありますが故障ではありません。このとき、しばらく時間を置くか電源を切っている間毛布などであらかじめ本機を包んでおき、冷えきらないようにすることをおすすめします。

次ページへつづく

飛行機の中では使用しない

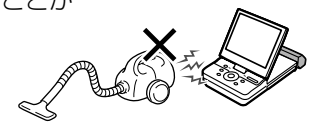
飛行機の中など、使用が制限または禁止されている場所では、使用しないでください。
事故の原因となる恐れがあります。

通風孔をふさがない

本機をじゅうたんなどの上に置いて通風孔をふさがないでください。放熱が妨げられると本機内部の温度が上がり、正常に動作しなくなることがあります。

強い電波や磁気の発生するところ

強い電波や磁気の発生するところ（電波塔の近くやモーターのそばなど）で使用すると画像がゆがんだり、悪い影響を受けることがあります。



屋外で使用する場合のご注意

雨天での使用

雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

海辺での使用

砂浜や砂地など、砂ぼこりの多いところで使用する場合は砂などが内部に入らないようにしてください。砂が入ると故障の原因となります。

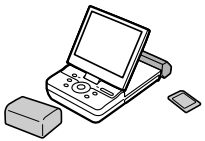
取り扱いのご注意

持ち運ぶときは

ハンドストラップを取り付けているときは、ハンドストラップを持って振り回したりしないでください。また、落下や接触などに注意してください。

ふだん使わないときは

- メモリーカードを取り出し、電源を切ってください。
- バッテリーパックを取り外してください。

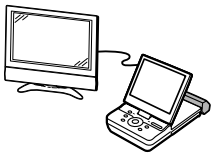


取り扱いはていねいに

落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

他の機器との接続について

本機に接続して使用する機器の取扱説明書もよくお読みください。また、取扱説明書はいつでも見られるところに必ず保存しておいてください。



殺虫剤などにご注意

キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗装がはげるなどの原因となります。

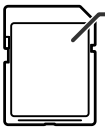
長時間ご使用にならないときは

長時間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

液晶モニターの取り扱いについて

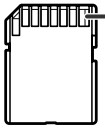
- 液晶モニターを強く押したり、強い衝撃を与えたり、固いもので押したりしないでください。割れたり、表示ムラが発生したり、キズがつく場合があります。
- 使用しないときは、液晶モニターを保護するため、液晶モニターを閉じておいてください。
- 汚れなどは、柔らかい布で軽くふきとるようにしてください。このとき電源は切っておいてください。
- 液晶モニターの表面および液晶モニターの周辺を押したとき、表示ムラの発生する場合があります。表示ムラが発生した場合は、電源を「切」にし約30秒ほど放置すると自然に消えます。

カードの取り扱い上のご注意



ラベル

ラベルは、はがさないでください。また、ラベルの上に紙、テープなどを貼らないでください。



端子部

機器との接続部分です。指や金属などで触れたり、汚したり傷つけたりしないように、注意してください。

カードの取り扱いに注意

- カードの挿入方向を確認してください。無理な挿入は避けてください。
- カードは精密部品です。分解、改造等はしないでください。また、曲げたり、強い力やショックを加えたり、落としたり、水に濡らしたりしないでください。
- ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときなど力が加わり、壊れることがあります。
- カードを火気に近づけたり、火の中に投げ込んだりしないでください。
- カードには寿命があります。長期間ご使用になると、新しく記録ができなくなります。

下記の環境下での使用、保管は避けてください

- 電気的ノイズや強い磁気が発生しやすいところ。データを破損(消失)する恐れがあります。
- 直射日光のあたるところ。
- 高温・多湿のところ。
- ホコリの多いところや、砂ぼこりの立つところ。
- 腐食性のあるところ。
- 炎天下や密閉された空間等、気温の高くなるところ。

静電気に注意

- 端子部にゴミや異物を付着させたり、指で触れたり、こすらないでください。静電気によりデータを破損(消失)する恐れがあります。汚れは乾いた柔らかい布で、軽く拭き取ってください。
- カードの持ち運びや保管は、端子部へのゴミ、ほこり、静電気による影響を避けるため、梱包されていたときのポリ袋(ケース)をご利用ください。

つゆ付き(結露)に注意

- 短い時間で寒暖の差の大きい場所へ移動すると、カードの内部や外部に水滴が付くこと(結露)があります。結露は故障の原因になることがありますのでご注意ください。
- カードに結露が生じたときは、水滴が自然に消えるまで、カードを常温で放置してください。

データについて

- 大切なデータは、他のメディア(パソコンやCD-R/RW、MOディスク等)にバックアップ(控えを残しておくこと)しておくことをおすすめします。
  カードの故障、修理などにより記憶内容が消えることがあります。
  ただし、本機の修理のために受信機のIDが変わってしまったときは、修理以前に録画・録音した番組の再生はできなくなります。
- データの記録中、消去中、初期化中は、絶対にカードを取り出したり、本機の電源を切らないでください。データを消失させたり、カードが破損する場合があります。
- カードを初期化すると、データが消去されます。初期化するときは、カード内に大切なデータがないことを確認してから行ってください。
- お客様または第三者がカードの取り扱いを誤ったり、静電気や電気的ノイズを受けたり、故障によりデータを消失した場合、損害について当社は一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

内蔵ソフトウェアについて

ソフトウェアライセンスについて

本ライセンス・マテリアルの所有権(ライセンス・マテリアルに組み込まれたすべての製品またはアプリケーションの所有権を含む)、および本ライセンス・マテリアルに関するすべての知的所有権はエンドユーザーに譲渡されるものではありません。特に、エンドユーザーは本ライセンス・マテリアルにはライセンサーの有価知的財産が含まれており、上記ライセンサーの知的財産のいかなる持分、所有権および権利も、エンドユーザーに譲渡されないことに同意するものとします。通常の使用に必要な場合を除き、エンドユーザーが本ライセンス・マテリアルの全部または一部の複製を作成することは禁じられています。本ライセンス・マテリアルに対してエンドユーザーに許諾されるライセンスは、個人的使用を目的とした非独占的なものであり、第三者に本ライセンスの使用を許可したり、譲渡したりすることはできません。エンドユーザーが本ライセンス・マテリアルをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、変換、逆アセンブルあるいはソース・コードの発見を試みることはできません。エンドユーザーは、本ライセンス・マテリアルを修正、変更、改作、派生物の生成、または統合することはできません。

お手入れについて

液晶モニターのお手入れ

液晶モニターについた汚れなどは、電源を切った上で柔らかい布でふいてください。柔らかい布以外でふいた場合、液晶モニターに傷がつくことがあります。

キャビネットのお手入れ

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
  洗剤によっては、キャビネットの変色、変質、塗料がはげる場合がありますので、目立たない所で試してから、お手入れすることをおすすめします。

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン・シンナーなどでふいたり、日焼け止めクリームや、化粧品が付着すると、変質したり塗装がはげることがありますのでご注意ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度次のことをお調べください。

- 電源に関して ..... 右記
- 視聴や再生に関して ..... 次ページ
- 予約に関して ..... 次ページ
- 録画に関して 127ページ
- その他 127ページ

なお、アフターサービスについては**保証とアフターサービス**（133ページ）をお読みください。

それでも異常があるときは

お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口へご連絡ください。（134ページ）

本機はマイコンを使用した機器です .....

- 外部からの雑音や妨害ノイズなどにより、正常に動作しなくなることがあります。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、バッテリーパックを取り付け直したあと、コンセントを差し込んで電源を入れてご使用ください。

電源に関して

こんなときは	ここを確かめてください
電源が入らない	●バッテリーは充電されていますか？ ACアダプターを接続して、電源を入れてみてください。（27ページ） ●バッテリーパックが正しく取り付けられていますか？（26ページ） ●極端に内部温度が高くなっているときは、安全のため電源が入らなくなる場合があります。しばらくしてから、電源を入れてみてください。
ACアダプターを接続しても電源／充電ランプが点灯しない	●ACアダプターが正しく接続されていますか？（27ページ）
バッテリーが消耗しやすい	●極端に温度の低い所では、バッテリーが消耗しやすくなります。予備のバッテリーを携帯するときは、冷やさないようにしてください。

次ページへつづく

視聴や再生に関して

こんなときは	ここを確かめてください
映像も音声も出ない	●電源は入っていますか？（29ページ）
映像が出ない	●明るさは正しく調整されていますか？（59ページ） ●映像出力端子にケーブルが差し込まれていませんか？
音声が出ない	●音量が最小になっていませんか？（30、41ページ） ●イヤホンやヘッドホンを差し込んだままになっていませんか？
色あいが悪い、色が薄い	●映像調整の「色合い」「色の濃さ」は正しく調整されていますか？（57ページ）
画面が暗い	●明るさ調整が「暗い」になっていませんか？（59ページ） ●映像調整の「黒レベル」は正しく調整されていますか？（57ページ）
ボタンが動作しない	●電源は入っていますか？（29ページ） ●電源スイッチが「ホールド側」になっていませんか？
他の機器で記録した動画が「動画再生選択」画面に表示されない	●保存した動画ファイルの拡張子が「.asf」になっているか確認してください。拡張子が「.asf」以外のファイルは、「動画再生選択」画面に表示されません。
デジタルカメラで撮影した画像が「静止画再生選択」画面に表示されない	●静止画ファイルの拡張子が「.jpg」になっているか確認してください。拡張子が「.jpg」以外のファイルは「静止画再生選択」画面に表示されません。

予約に関して

こんなときは	ここを確かめてください
予約した録画・録音が実行されなかった	●本機で使用できるカードですか？（70ページ）

こんなときは	ここを確かめてください
予約した録画・録音が実行されなかった（つづき）	●SDメモリーカードが取り付けられていますか？番組はSDメモリーカードに録画・録音されます。SDメモリーカードが取り付けられていないと録画・録音されません。 ●SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチがLOCK状態になっていませんか？LOCK状態のSDメモリーカードには、録画・録音できません。 ●SDメモリーカードスロットのカバーはきちんと閉じていますか？SDメモリーカードスロットのカバーが開いていると録画・録音されません。 ●間違って視聴予約を選んでいませんでしたか？予約には、視聴予約と録画予約があります。 ●番組によっては、録画・録音できないものもあります。この場合、予約を登録しても、録画されません。

録画に関して

こんなときは	ここを確かめてください
録画できない	●本機で使用できるカードですか？（**70**ページ） ●SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチがLOCK状態になっていませんか？LOCK状態のSDメモリーカードには、録画・録音できません。 ●SDメモリーカードを本機で初期化してみてください。 ●番組によっては、録画・録音できないものもあります。

その他

こんなときは	ここを確かめてください
システムを初期化できない	●録画・録音中および再生中は、システムを初期化できません。

こんなエラーメッセージが表示されたときは

あ行

表示されるメッセージ	対処のしかた
暗証番号が間違っているため、視聴できません。	●65ページに控えた暗証番号を確認して、再度入力してください。暗証番号を忘れてしまったときは、モバイル放送カスタマーセンターにお問い合わせください。（135ページ）
暗証番号が無効になっています。カスタマーセンターにお問い合わせください。	●モバイル放送カスタマーセンターにお問い合わせください。（135ページ）
SDカードが挿入されていません。SDカードを入れてください。	●本機はSDメモリーカードに録画・録音します。録画・録音時はSDメモリーカードを取り付けておいてください。（72ページ）
SDカードがプロテクトされています。予約の開始に失敗しました。	●SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除側にスライドしてください。（71ページ）
SDカードがプロテクトされているためしおりの設定を保存できませんでした。	●SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除側にスライドしてください。（71ページ）
SDカードに空き容量がありません。録画ができません。	●SDメモリーカード内の不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。
お好みチャンネル未登録につき選局できません。	●お好みチャンネルを設定してください。（36ページ）

か行

この記録コンテンツは再生できません。	●本機で録画・録音したものか確認してください。
この受信機では、このファイルは見ることができません。	●電子書籍によっては、本機で再生できないものがあります。

この受信機は契約されていません。<E221>	●サービスに加入してください。（7ページ） 加入しないと、モバHO!を受信することはできません。
この静止画ファイルは再生できません。	●本機で再生できる静止画ファイルは、JPEG形式のファイルです。静止画のファイル形式を確認してください。
この操作はできません。	●他の機器で記録した動画や音楽を再生しているとき、音声は切り換えられません。
このチャンネルは視聴条件によりご覧いただけません。	●地域限定のチャンネルを表示しようとしています。 お使いになる地域で表示された場合は、地域設定を変更してください。（67ページ）
このチャンネルは有料放送のため契約が必要です。カスタマーセンターへご連絡ください。<E220>	●モバイル放送カスタマーセンターにお問い合わせください。（135ページ）
この電子書籍は再生できません。	●本機で再生できる電子書籍の形式については、101ページをお読みください。
この動画ファイルは再生できません。	●本機で再生できる動画の形式については、86ページをお読みください。
この番組は録画できません。	●番組によっては、録画・録音できないものもあります。予約を登録しても、録画・録音されません。

さ行

システムエラーです お早めにお客様ご相談窓口までご連絡下さい。	●お客様ご相談窓口へお問い合わせください。（134ページ）
受信機が起動しません。	●お客様ご相談窓口へお問い合わせください。（134ページ）

た行

正しい暗証番号ではないため暗証番号を変更できません。	●もう一度暗証番号を入力してください。
正しい暗証番号ではないため視聴年齢制限を変更できません。	●もう一度暗証番号を入力してください。
データ情報サービスを削除できませんでした。<E413>	●お客様ご相談窓口へお問い合わせください。（134ページ）
データ情報サービスを蓄積できません。<E411>	●お客様ご相談窓口へお問い合わせください。（134ページ）
データ情報サービスを表示できません。<E414>	●コンテンツを蓄積できていません。しばらくしてから、もう一度操作してください。
データ情報サービスのコンテンツ蓄積中か、またはサービスが契約されていません。<E410>	●データ情報サービス契約後、受信機の電源を入れるかスタンバイの状態にしておいてください。
電子書籍が保護されているためしおりの設定を保存できませんでした。	●電子書籍の保護を解除してください。（109ページ）
電子書籍ファイルがありません。	●パソコンなどで、SDメモリーカード内に電子書籍のファイルが保存されているか確認してください。

は行

パスワードが間違っています。 電子書籍を再生できません。	●もう一度パスワードを入力してください。
ファイルが保護されているため、続きから再生するための情報が保存できませんでした。	●ファイルの保護を解除してください。（109ページ）
放送が受信できません。<E202>	●お使いの場所によっては、放送の電波を受信できない場合があります。

や行

予約可能時間を超過しました。予約できません。	●日時指定予約の予約開始時刻は、現在の時刻より1分以上あとに設定してください。1分未満の場合は、予約を登録できません。
予約数を超えています 他の予約を取消して、再度予約してください。	●予約を取り消すときは（49ページ）をお読みください。
録画中のため操作できません。	●録画・録音中はチャンネルを変更できません。
録画を停止してから操作してください	●録画・録音中はチャンネルを変更できません。

仕様

■本体

品名	モバイルAVプレーヤー
形名	4E-MB1
チューナー	モバイル放送チューナー（1チューナー）
受信システム	モバイル放送
受信チャンネル	0～999ch
液晶パネル	TFT
画面サイズ	3.6V型（縦54.4mm×横72.5mm）、QVGA
ドット数	230,400ドット（横320×縦240画素）
画面輝度	280cd/m²（液晶の明るさ「明るい」時）
音声出力	0.3W
スピーカー	20φモニタースピーカー（モノラル）（1個）
カードスロット	SDメモリーカードスロット（1スロット）
再生ファイル形式	
動画	ASF（映像：MPEG-4準拠、音声：G.726準拠）
音声	MP3
静止画	JPEG
電子書籍	XMDF形式（拡張子：ZBF） TEXT形式（拡張子：ZBK、TXT）
接続端子	
映像出力端子	ビデオ出力φ3.5mm
音声出力端子	φ3.5mm（ステレオ）
外部アンテナ接続端子	2個、ダイバーシティ対応
使用電源	AC100V（50/60Hz）、DC10V（ACアダプター使用時）、DC7.4V（バッテリー使用時）
消費電力	ACアダプター使用時　5.8W バッテリー使用時　4.5W スタンバイ時　4.9W
バッテリー使用時間	105分（液晶の明るさ「暗い」時）
外形寸法	86.8mm × 27.5mm × 152mm （幅×高さ×奥行、突起部除く）
本体質量	340g （バッテリーおよびハンドストラップ装着時）

■ACアダプター

電源	AC100V 50/60Hz
定格出力	DC10V、0.85A
外形寸法	50.0mm×27.0mm×65.5mm （幅×高さ×奥行）

■バッテリーパック

使用電池	リチウムイオン電池
公称電圧	DC7.4V
容量	1100mAh
最大外形寸法	37.2mm×13.9mm×57.1mm （幅×高さ×奥行）
質量	約53g

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。

保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間

お買いあげの日から1年間です。(ただし、電池等の消耗部品は除きます。)

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このモバイルAVプレーヤーの補修用性能部品を製造打切後、9年保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。(次ページ)

修理を依頼されるときは(持込修理)

故障かな?と思ったら(126ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

便利メモ

お客様へ…　お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	年　月　日
販売店名	
電話 (　　)　　–	

愛情点検

長年ご使用の
モバイルAVプレーヤーの点検を!
こんな症状はありませんか?

- ACアダプターやコードが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- ACアダプターのコードに深いキズや変形がある。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、ACアダプターをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。
転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は… 修理相談センター
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は…… お客様相談センター

修理相談センター

- 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時
＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

ナビダイヤル

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		＜東日本地区＞	＜西日本地区＞
○ 携帯電話／PHSでのご利用は	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は	FAX	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、右表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、右記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間　＊　月曜～土曜：午前9時～午後5時30分
（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分
（祝日など弊社休日を除く）

地区別窓口（サービスセンター）一覧

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号/所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013 東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003 日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231 松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067 静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721 名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801 石川郡野々市町御経塚町4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082 神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081 福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002 那覇市曙2-10-1

モバイル放送カスタマーセンターのご案内

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時
　　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649 FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649 FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（03.12）

モバHO!に関するご不明な点は、モバイル放送カスタマーセンターへお問い合わせください。

モバイル放送カスタマーセンター

0570-00-6840

※携帯電話／PHSからは、下記の電話におかけください。
045-650-6524

受付時間：年中無休　10:00～20:00

モバHO!ホームページ

http://www.mobaho.com

修理品引き取りサービスのご案内 不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へお申し出ください。なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

修理品引き取りサービスとは

お持込みいただける商品を、電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金(税別)

修理料金

保証期間内	無料(保証書記載の「保証規定」に準じます)
保証期間外	有料(修理内容により異なります)

※ 保証期間内でも有料となる場合があります。くわしくは、保証書をご確認ください。

ご利用方法

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

■ナビダイヤル ☞ 0570-02-4649

- 受付時間　月曜～土曜：午前9時～午後6時
  日曜・祝日：午前10時～午後5時

  年末･年始･当社指定の休日及び天災などやむをえない状況の際は臨時に休ませていただくことがありますので予めご了承ください。
- ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。
  ※ 携帯電話・ＰＨＳからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。下記の一般電話におかけください。
- ファクシミリを送信される方は、下記ＦＡＸ受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用ＦＡＸ	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えのないようにおかけください。

別売品について

お引き取り

当社指定の宅配業者(ヤマト運輸)がお引取りに伺います。

- お引取り時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。
  AM／12時～14時／14時～16時／
  16時～18時／18時～21時
- お引取り日はご依頼日の翌日以降となります。
- 18時～21時の時間帯は土、日、祝日は除きます。
- 交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※ 離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※ 修理品は宅業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング(株)よりご連絡いたします。

- ご連絡時にサービス料金(修理料金+利用料)と発送日をご連絡いたします。
- ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
- サービス料金(修理料金+利用料)をヤマト運輸に現金でお支払いください。

※ 離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

本機の別売品には次のものがあります。お近くの販売店でお買い求めください。

- バッテリーパック VR-BL1
- AV接続ケーブル AN-32AV

さくいん

英数字

ACアダプター 27
DC IN端子 ..... 24、27
SDメモリーカードスロット ... 23、72

あ行

明るさ設定 59
暗証番号設定 66
色合い 58
色の濃さ 58
裏番組表 35
映像出力端子 ..... 24、42
映像調整 57
液晶モニター 23
　閉じる 34
　開く 28
お好み選局／音量ボタン ... 24、30
お好み選局登録 36
オフタイマー 59
音楽再生選択 93
音声切換 ..... 39、83
音声出力端子 ..... 24、41
音声設定 ..... 99、107
音声調整 61

か行

カード機能 ..... 33、70
カード再生ボタン 23
カード初期化 113
外部アンテナ接続端子 ..... 24、118
各種設定 ..... 33、56
画質 58
画面表示設定 63
機器情報 118
記録ボタン ..... 23、74
黒レベル 58
決定ボタン 23

さ行

再生
　音楽 91
　動画 86
　録画・録音した番組 79
削除
　受信機レポート 55
　受信メッセージ 52
しおりをはさむ 105
システム情報 ...33、51、54、118
システム初期化 69
視聴年齢制限設定 63
自動再生 105
充電 27
受信機ID 118
受信機レポート 54
受信状態 31
受信メッセージ 51
省エネ設定 59
消去
　音楽 ..... 110、111
　静止画 ..... 110、111、112
　電子書籍 ..... 110、111
　動画 ..... 110、111
　録画・録音した番組 ...110、111
初期化
　SDメモリーカード 113
　設定 69
書籍情報 108
スタートメニュー 32
スタートメニューボタン ... 23、32
スタンバイ設定 60
スライドショー 99
静止画 97
静止画再生選択 97

接続する
ACアダプター 27
イヤホン 41
テレビ 42
設置調整 57
選局ボタン ..... 23、30
操作ボタン 23

た行

ダウンロード設定 68
地域設定 67
チャンネル表示設定 62
データ情報ボタン ..... 23、50
電源
入れる 29
切る 33
電源／充電ランプ ..... 6、23、25
電源スイッチ ..... 24、29、33
電子書籍 101
電子書籍再生選択 104
動画 86
動画再生選択 88

な行

日時指定予約 ..... 45、77

は行

バッテリーカバー 24
バッテリー残量 31
バッテリーパック ... 26、114、116
早見・早聞き機能 ..... 81、88
番組視聴設定 57
番組情報 40
番組表 43
番組表予約 ..... 44、75
ハンドストラップ取り付け穴 ... 24、25
放送局からのお知らせ 51
放送記録再生選択 80
保護 108

ま行

見る
静止画 97
動画 86
番組情報 40
番組表 43
モバHO! 35
録画した番組 79
戻るボタン 23

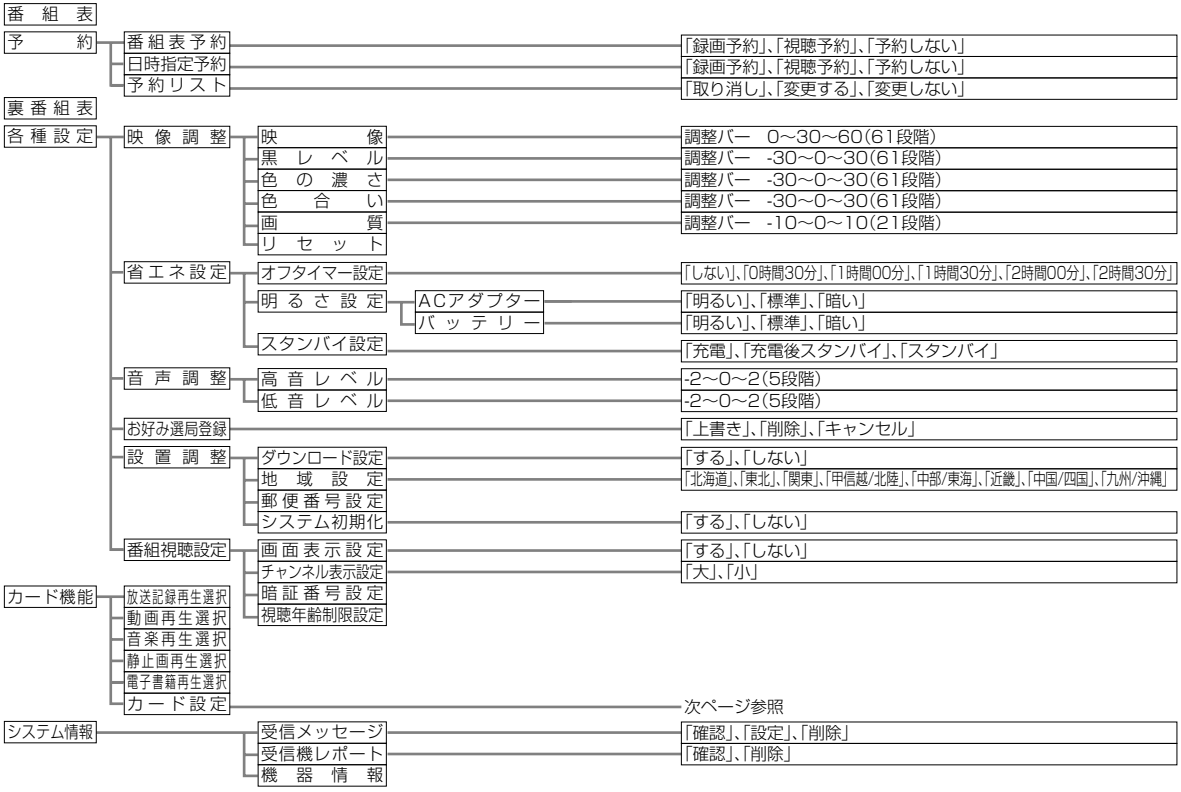
や行

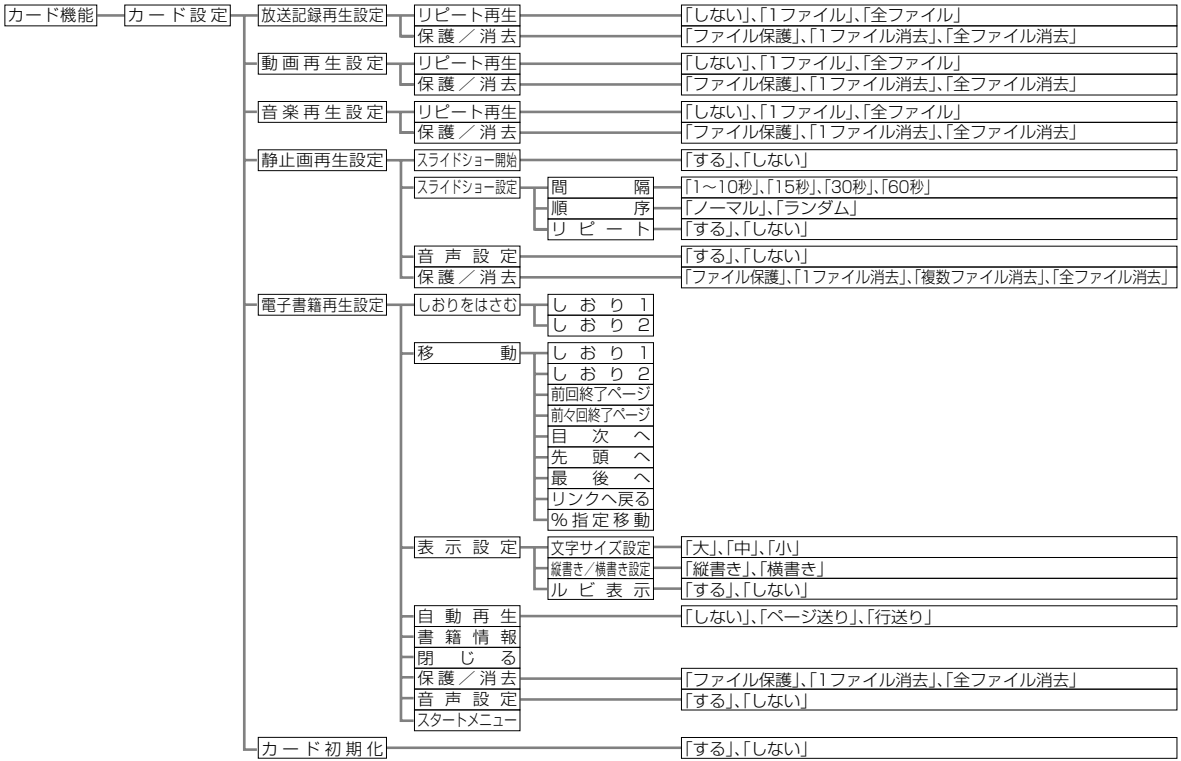
郵便番号設定 67
読む
電子書籍 101
予約
確認 47
視聴 44
取消 49
日時指定 ..... 45、77
番組表 ..... 44、75
変更 49
録画・録音 75
予約／記録ランプ ..... 23、25
予約リスト 48

ら行

録画・録音 73
リピート再生 ..... 83、90、95

スタートメニュー階層図




カード機能
カード設定
放送記録再生設定
リピート再生
「しない」、「1ファイル」、「全ファイル」
保護／消去
「ファイル保護」、「1ファイル消去」、「全ファイル消去」
動画再生設定
リピート再生
「しない」、「1ファイル」、「全ファイル」
保護／消去
「ファイル保護」、「1ファイル消去」、「全ファイル消去」
音楽再生設定
リピート再生
「しない」、「1ファイル」、「全ファイル」
保護／消去
「ファイル保護」、「1ファイル消去」、「全ファイル消去」
静止画再生設定
スライドショー開始
「する」、「しない」
スライドショー設定
間隔
「1～10秒」、「15秒」、「30秒」、「60秒」
順序
「ノーマル」、「ランダム」
リピート
「する」、「しない」
音声設定
「する」、「しない」
保護／消去
「ファイル保護」、「1ファイル消去」、「複数ファイル消去」、「全ファイル消去」
電子書籍再生設定
しおりをはさむ
しおり1
しおり2
移動
しおり1
しおり2
前回終了ページ
前々回終了ページ
目次へ
先頭へ
最後へ
リンクへ戻る
%指定移動
表示設定
文字サイズ設定
「大」、「中」、「小」
縦書き／横書き設定
「縦書き」、「横書き」
ルビ表示
「する」、「しない」
自動再生
「しない」、「ページ送り」、「行送り」
書籍情報
閉じる
保護／消去
「ファイル保護」、「1ファイル消去」、「全ファイル消去」
音声設定
「する」、「しない」
スタートメニュー
カード初期化
「する」、「しない」

メモ

メモ

● 製品についてのお問い合わせは‥	
お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-297-4649**　FAX **043-299-8280** 西日本相談室　TEL **06-6621-4649**　FAX **06-6792-5993**
《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　　日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）	

● 修理のご相談は‥	134ページに記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　社　　〒545-8522　　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　　〒329-2193　　栃木県矢板市早川町174番地

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

PRINTED WITH SOY INK　この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。

04K01-S／K
TINSJA047WJN1